

## 令和 6 年度 こども若者★いけんぷらす

「みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？」

アンケート調査結果（いけんのまとめ）

### ○調査概要

#### (1)調査テーマ

- みなさんが願う人生や社会にするために、学校でどんな学びが大切ですか？

#### (2)調査対象

- 小学生～高校生年代のぷらすメンバー

#### (3)回収状況

- 回答数:187 件

#### (4)調査方法

- WEB アンケート調査

#### (5)調査期間

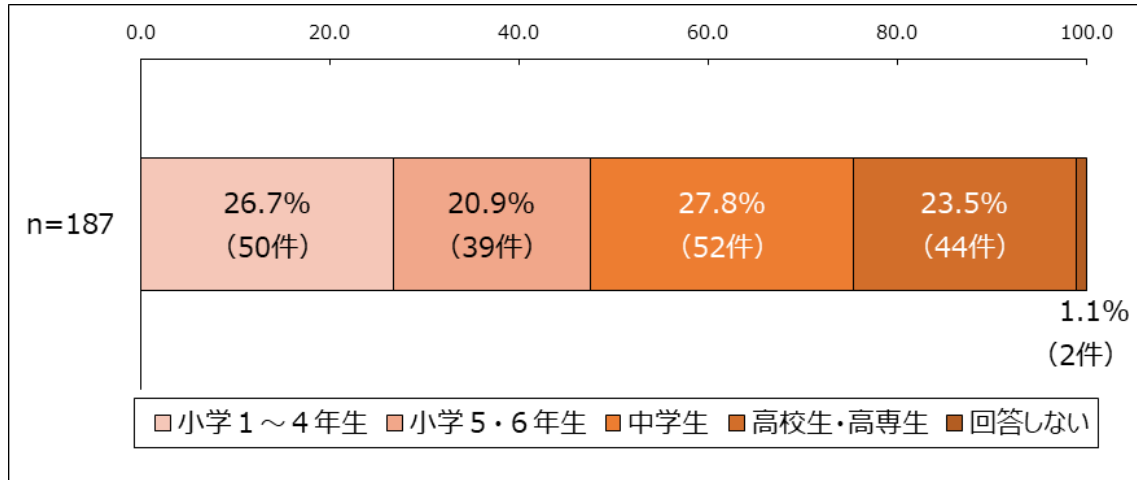
- 令和 7 年 1 月 14 日(火)～2 月 2 日(日)

本資料は、いけんひろば参加者個人のご意見を記載したものです。本資料の記載内容は、政府としての見解や評価ではありません。

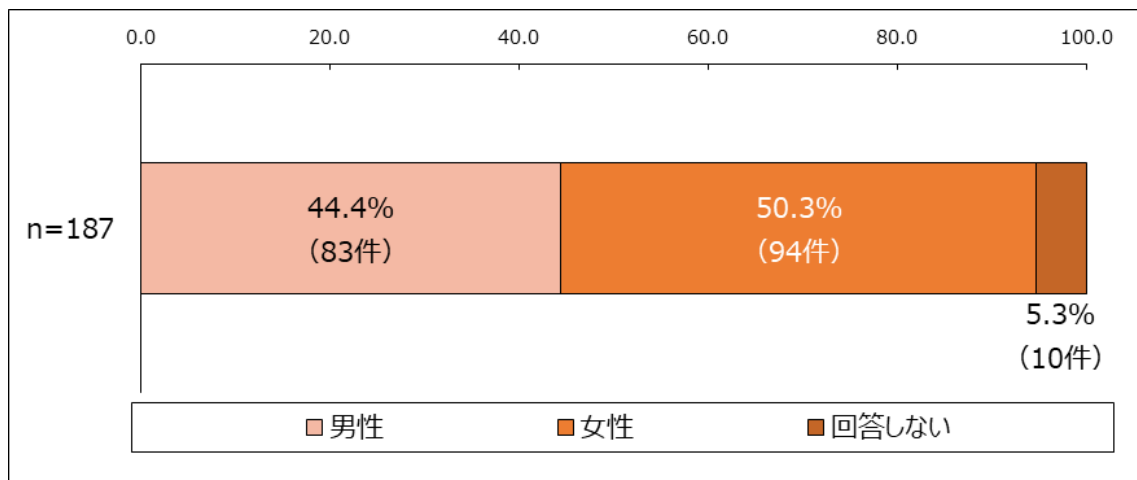
なお、参加者個人の特定や、特定の個人や団体等への直接的な批判につながる恐れがある発言については、発言の趣旨を改変しない形で修正しています

## ○調査結果

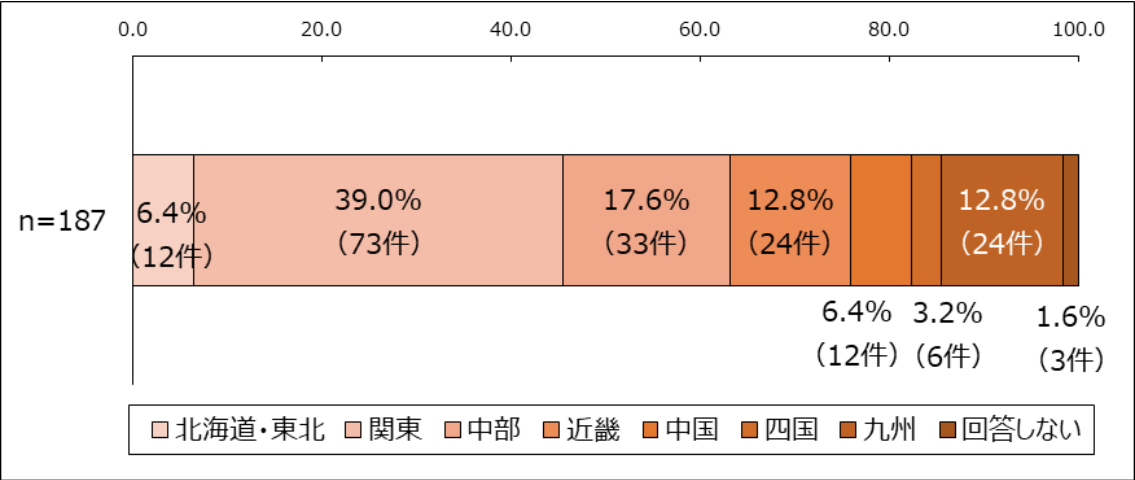
Q1. あなたは次のうちどれに当てはまりますか。(令和7年1月1日時点)(単数回答)



Q2. あなたの性別を教えてください。(単数回答)



Q3. あなたがお住まいの都道府県を教えてください。(単数回答)



Q4. 将来、どんな自分になりたいですか。(「どんな生活がしたいか」「どんな仕事がしたいか」「どんな性格の人になりたいか」などについて書いてください。)(自由記述・任意回答)

#### 小学1～4年生

- 歌手になりたい。
- 将来の夢は、女優です
- YouTuber
- YouTuber になりたい。みんなに優しくて可哀想だったらやってあげる人になりたい。
- バスケット選手
- スポーツになりたい
- 体操選手。挨拶が丁寧に見える人。
- プロサッカー選手になりたいです。
- サッカー選手。どんな仕事をしたいかは、わからない。目標を決められて、目標を達成できる人。
- ペットショップスタッフになりたいです。
- ペットショップやお菓子屋さんと、「かわいいもの」を売りたい。
- ケーキを作る仕事。ファッション業界に勤めたい。
- ケーキ屋さんになりたいです。明るい人、がんばる人になりたいです。
- 思いやりのある、内科医になりたいです。
- 外科医または麻酔科医とにかく病院で患者さんを幸せにするために医師として働きたい！！！！！！我慢強く難しい課題に取り組める人になりたい。
- 調理師免許を持っている医者になりたいです。どうしてかと言うと医学の知識を持っていて、それでおいしい料理も作れるから、それがいいと思う。カッコいい性格になりたい
- 小学校先生
- 学校の先生になりたいです。優しい人になりたいです。
- しょしゃを教えられるような先生になりたい。かわいい性格になりたい。
- 学校を好きになれる授業が出来る小学校の先生(生徒にも責任があるのも理想)。トランポリン選手。優しい しっかりしてる 一緒に居て楽しい。
- 鉄道の運転手になりたい
- 電車の運転士になりたい
- 科学者、優しい人になりたい
- JAXA で働く人になりたいです。また、世界で羽ばたける人になりたいです。
- 売れっ子小説家で、優しい人、で動物好き。ドッグトレーナーもしてる。
- 作家になりたいです。色々な人に仲良くしてもらえるような性格になりたいです。
- 警察官
- 「プチプチアニメ」という連写して作る5分のアニメを作りたい。
- パフューマー。真面目

- おかあさんと同じ仕事がしたい。やさしくて、明るい、しっかりものの大人になりたい。
- かいしゃではたきたい。パパがやってるから。やさしいおとな。
- 人のやくに立つ仕事や、人からたよりにされる仕事をしたい。
- 理系の仕事がしたいです。
- やさしい人
- 平等に優しくなれるような人
- 優しい性格 車の仕事につきたい
- みんなに、やさしくできるおとなになりたい。
- 怒るのは少しにして、優しく、楽しい性格の人になりたいです。
- 優しい人になりたい、変なことをしてる人がいたら言い返せる大人になりたい
- 差別なく人に優しく出来る大人になりたい。頑張っている人の失敗もサポートできる大人になりたい。
- 優しくてみんなを助けられる大人(スポーツ選手・画家・学校の先生・プログラマー・ユーチューバー)
- みんなが暮らしやすい街になるように、一人ひとりのことを考えて行動できるようになりたいです。みんなに優しくできるようになりたいです。
- ただしいおとなになりたい。じかんをちゃんとまもるおとな。じかんのかんりができるおとな。かんごしになりたい。いしゃにもなりたい。
- 自分で自分のすべてのことを責任をもってえらべる大人。ひとりの人として尊重され、誰かの指示がないと動けないようなひとにはなりたくない。合わない人と無理をして付き合うような人になりたくない。自分の本当の気持ちを話せる人になりたい。
- 新しいことを生み出したい
- 穏やかに楽しく仕事をしたい。
- 政府に反対できるひとになりたい
- 他の人から信用される人になりたい
- 未来のことをコツコツ考えて、明るい未来にしたい。
- 宅急便のように、人の役に立てる仕事をしたい。荷物を届ける時に、お客さんに優しく接することができる性格になりたい。

#### 小学 5・6 年生

- 音楽の仕事がしたい
- ユーチューバーになりたい
- YouTuber になりたい(ゲーム実況)
- イラストレーター、グラフィックデザイナー、ボカロ P、編集者などのクリエイターになりたいです。
- 保育士になりたい。

- 学校の先生になりたい
- 自分が通っている小学校の先生になりたいです。
- 勉強が誰にでも分かりやすく教えられる小学校の先生になりたい。
- サッカー選手になりたい。楽しい生活。優しくて、親しみやすく、気を配れる人。人・動物の役に立つ仕事。
- 僕はプロ野球選手になりたいです。スポーツ選手としてたくさんの人に応援される、大谷選手のように性格も尊敬されるようになりたいです。また、環境問題や次世代の野球環境向上などの社会貢献活動にも取り組みたいです。
- 将来は、小児外科医か小児集中治療医か獣医になりたいです。
- 具体的には決まっていますが、整形外科に興味があります。工作やモノづくり、機械の仕組みとかを調べるのが好きなので、人体の骨格に興味があります。
- 弁護士になって沢山の弱い立場の人を助けたいです。優しい性格になって正義感や知識を生かしたいです。家族や友達と一緒に遊んだりする楽しい生活を送りたいです。
- 私は人を助ける仕事をしたいです。なぜかという人が笑顔になるのが嬉しいからです。にっこりした笑顔でありがとうということが大切だなあと実感します。将来は子供たちにあたりまえがあたりまえじゃないということ、心に留めて欲しいなと思っています。
- 「どんな生活がしたいか」戦争のない笑顔が絶えない生活をしたいです。  
「どんな仕事がしたいか」将来の子どもたちのために役立つようなことをしたいです。例えば、学校などで、子どもたちの気持ちに寄りそいながら、勉強をおしえたり、教育の在り方を考える研究者になったり、音楽や芸術で人の心を癒したり、励ましたりしたいです。  
「どんな性格の人になりたいか」私は、どんな人でも、気を配れる人になりたいです。そして、人に頼られるような優しい人になりたいです。
- 人の役に立つこと
- 人の役に立て、自分がやりたいと心から思う仕事がしたいです。そして、日本人は他人を助けたことがある人が少ないと言われていますが、私はみんなをきづかえるようにしたいです。
- 福祉がもっと身近になるためのサービスを運営する社長さん！
- 魚を捕る仕事
- ロボットを作る人
- JRの車掌の仕事
- 政治家、日本の未来をよくすることができる人
- 通訳案内士。困っている人を率先してたすけられるひとになりたい。
- 英語を使う仕事で、客室乗務員になりたいです。お客様に喜ばれる対応をしたい。
- 自分の趣味(推し活、ハンドメイド)を十分にできる環境で作業療法士をしたいもしくはホワイトハッカー
- みんなの役に立つ仕事がしたい

- 自分が好きなことを仕事にしたい
- お金と、家族と、友人がいる生活。仕事は農家。
- のんびり生きる。
- 司書になってのんびり生きる。何もなくてもいい。
- 平和で安心した暮らしが、今のように送れる生活。
- 不自由がない生活がしたい。人のためになれて、給料が安定している仕事がしたい。優しい人になりたい。
- 快適で子供と仲良く暮らしたい
- 外国に行って外国の人と話してみたい。いろんな国の文化を知りたい。
- 楽しい生活がしたいです
- 楽しくて、充実している生活や仕事をしたい。優しくて、頼られる人になりたい。
- 健康な生活がしたいです。ピアノを習っているので、幼稚園や保育園、老人ホームなどに行って、ピアノを弾いてあげたいです。明るくて、優しい人になりたいです。
- 私は、特になりたい職業はありませんが、誰にでも笑顔で優しく接する人になりたいです。

#### 中学生

- 警察官
- 警察官になりたい。
- 政治家になりたい。
- 地球の様々な場所に行き、文化や自然に触れてみたい。国際 NGO など国際問題に取り組みたい気持ちも、国政に参加してみたい気持ちもある。社会に何か大きく影響を及ぼす仕事に就きたい。
- 農業の仕事がしたい。
- 建築関係の仕事がしたい
- 医療系の仕事をしたいです。
- 鉄道や機械系の仕事に就きたい
- 特別支援学級の先生になって、障害を抱えたすべての子どもが学びやすい体制を整えたい。
- たくさんのことに挑戦し、自分を好きでいられるような人になりたい。シンガーソングライターになりたい。
- デザイン関係の仕事につきたい。充実した生活を送る。(目標)そのために、お金を稼ぐ。
- 誰かを笑顔にできる看護師か英語関係の仕事に就きたいです！
- ウエディングプランナーなど結婚に関わる仕事をしたい。人のことを素直に応援できる人になりたい。
- 私より下の世代(これからの小中学生?)が悩みを打ち明けられる場所を作る仕事がしたい

- 動画編集をしたいです。私は一人で地下鉄に乗ったりができないので一人で生きていけるようになっていたら嬉しいです。
- 30～40代まではプログラミング、IT関連の仕事をして、早いうちに株などで稼いでそのお金でファイアーして、仕事をいっぱいしなくて済むように過ごす。
- 人と関わる仕事がしたい
- 被災などで、犬や猫の病気やケアに困ると聞いたので、そんな動物たちのために役に立つ仕事をしたい。
- 人の役に立てる仕事がしたいと思っています。小学校の時に困っている友達を助けて心から感謝されたことがあるからです。
- 好きなことや趣味を仕事にしたい。
- 自分の好きな仕事をしてゆっくりと生活したい。
- 仕事が楽しい、給料高いところにつければいい。
- 楽しく、幸せな生活を送りたい。また、自分がしたい仕事に就きたい。
- 経済的に自立したい。自分が心から楽しみ、やりがいを感じられる仕事をしたい。他人への思いやりと、自分はこうありたいという意識を持った大人になりたい。
- 普通に生活したい。  
ある程度お金を稼ぐことができ、楽しいと思える仕事につきたい。  
他人のことを思いやれるような優しい大人。
- いろいろな場所に行ってたくさんの人と関わったり、理想の家を作ったりしたい
- 趣味を嗜めて健康的な生活、建築関係や自然環境など幅広い職種につきたい、自分と他人を尊重できる人
- お金に困らず、学歴にとらわれない、充実した生活を送りたい。また、他人のことを考える人情深く天狗にならない性格になりたい。
- 高齢になっても、周りの人の価値観などを知ろうとする人になりたい。また、世のため、人のためになることをしたい。そして、これら二つを通して、豊かな生活を送りたい。
- 金銭管理をきちんと行い、豊かに生活できるようになりたい。海外滞在経験を生かして人の役に立てる仕事がしたい。心に余裕を持って、自分だけでなく他者も思いやれるような性格の人になりたい。
- 幸福を感じられるような生活
- 自分の好きに生きられる生活
- お金に困らない生活。人を助ける仕事。冷静沈着な性格。
- 今までと変わらない普通の生活をしたい。機械設計に関する仕事がしたい。
- 忙しすぎないように、ある程度の金銭的余裕を持ちながらゆっくり暮らしたい。
- 大きな庭のある家で暮らしたい
- 何事も恐れずに挑戦する人になりたい。
- いろんなことに挑戦出来る人になりたい



- 自分の夢を堂々と言いたい。自分の一番の理解者でいたい。
- 自分の考えが言える。ただし、人をおとしいれる、傷つけることは、しないようにしたい。
- 将来どんな自分になりたいか分からないけど、自分の時間や価値観を大切に過ごせることが出来るようになりたい。
- 思慮深い人
- 世の中の情報を鵜呑みせず、自分で考えられる人間
- 優しく強い人、自分で考えて行動できる人、臨機応変に動ける人
- 人と動物を幸せにしたい
- いろいろな人を喜ばせられるような人
- 姿勢のいいカッコいい大人になりたい。VR や 3D にかかわる仕事に就きたい。友人と過ごせる楽しい日々を送りたい。
- 人間関係を上手く作れる自分で自立できる大人。お互いを尊重し、全員で協力してアイデアを出し合いながらひとつのものを作っていく仕事がしたい。相手を思いやり、色々なことに気づいて行動できる人になりたいと思う。
- 高校に行く

#### 高校生・高専生年代

- 小学校教師になりたい
- 教師か児童福祉職につきたい。
- 教員になって、今の教育を変えたい。
- 今の日本の腐りすぎた教育を変える仕事
- 教師になって、生徒を支える役割がしたい。お金に余裕のある生活がしたい。
- 学習指導要領の改変をしたい、また、携わりたい。情報や出来事に心を引っ張られすぎない人、切り替えができる人になりたい。
- 高校教員(情報科・数学科)になりたい。学問を教える人としてもだけれど、それ以前に教師として人として、生徒に寄り添い、尊敬して貰えるような人になりたい。
- 将来、保育に関わる職業について、こどもを取り巻く環境整備に携わりたいと思っている。その中で、誰に対しても公平に接することができる大人になりたい。
- 教育関係の仕事について、過去の自分と同じようにいじめに苦しんでいる人や人をいじめている人を救える人になりたいです。また、不登校支援をして不登校の人を救いたいです。
- 地域に貢献できる人。精神的にも強い人。
- 地域社会に貢献できる人材になりたいです。人と何かを繋げる、結びつけることができるような人を目指します。
- 起業家

- 自分で独立して、会社を設立したい。その為に学校の教員も同級生も、尊敬出来る人がいない。僕は、自分軸をしっかりを持ち相手の立場も考える事が出来る人になりたい。
- 人の気持ちに寄り添える医師になりたい
- 薬剤師の仕事を目指しています。患者さんを笑顔にできるような人になりたいです。
- 球団職員
- 機械工学系の研究者
- 市長になって、自分の街をより発展させたい。
- 発達障害や精神疾患がある人達の支えになれる仕事がしたい。
- こども家庭庁の職員として児童福祉・いじめ防止に関連する政策に携わりたい
- 東京理科大卒業後、東京学芸大学院に入学し、修士もしくは博士課程終了後、任天堂に就職して、10 年働いた後に、大学院生の頃にとった教員免許を利用して、数学の教師になりたい。
- 一つの職をずっと続けるのではなく、多くの職業に関わる人になりたい。
- 仕事をしていても休みはしっかり取れる働き方をしたいです。定時になれば仕事が終わって帰宅したいです。教師は、部活があるため仕事を終わらせても定時に帰れません。土日に部活があれば週休 0 日です。改善してほしい。
- ライフワークバランスが取れている生活をしたい！総合商社に就きたい！他の人に的確な指示を出せる人(真のリーダーシップが執れる人)。節度を守れる人。ありのままの自分をさらけ出し嘘をつかない人。自分の失敗を隠さない人。他人に流されない人。こんな人になりたい！
- 安定した生活で穏やかに暮らしたい
- 安定した生活をしたい。また企業に就職したい。人のことを考える人。
- 健康的に生活できて、人を助ける仕事をして優しい人になりたい
- 個人としての尊厳と権利が守られ、安心して暮らせる自分。高校の公民科教員になりたい。
- 働くことを楽しみながら働きたい。
- やりたいことをする自分。やりがいを感じられる職業をする自分。人脈が広い自分。
- 給料の高い仕事に就いて都心で暮らしたい。
- 裕福な生活で、自分が挑戦したいことを挑戦できるようにしたい
- 休みの日にはアウトドアアクティビティをたくさん楽しみたい。いろんな国を巡ったりして、様々な体験をしたい。また、相手が喜ぶことを常に考え、言葉にしたりプレゼントにしたりを積極的にできる人になりたい。
- 生活・・・自立する、運動習慣をつける(通勤に自転車を使う等々)、自分の自由時間で高校生探究・課外活動を応援・サポートできるようにしたい。  
仕事・・・自分のためではなく、人のために働きたい。できれば世界に展開している企業に勤め、貧困・環境問題に取り組む仕事がしたい。

性格・・・自分を客観視できる人

- 1人でも多くの人を笑顔にする人
- いつも全力で周りのことをきちんと考えて、常に感謝できる人になりたい。
- 教養のある大人。周りのことに柔軟に対応できる大人。
- 困っている人がいたらすぐに手を差し伸べたり、ゴミを拾ったり、何かに意欲的に取り組んでいて周りにエネルギーを与える人、自分の好きなことをしていきいきしている人、余裕のある人
- 子どもたちが夢を見つけるキッカケとなるような人
- 人と適切なコミュニケーションができる人になりたい。相手のことをみて、何が必要なのかをしっかりと考えて行動できる人になりたい。
- 世界で役に立てるような人になりたい
- 大物になりたい。大物というのは、心の広さ、知性、勇敢さ、ブレない芯をもった人間のこと(と自分は考えている)。具体的な仕事は、全く決めていないが、いずれ自分の使命がなにか分かる時が来ると信じている。文章を書いているとやたら熱中する癖があるので、多分、それ絡みの何かしらが自分の役割だろう。それまでは、多くの学びと経験を積みつつ、好きに生きようと思う。生活は、寒さと空腹に悩まされなくて、あとは本が手に入って、友人がいたら、まあいいと思う。

年代を「回答しない」と答えた方

- 弱いものの味方

Q5. Q4 で答えたような自分になるために、大きくなったら、どんなことができるようになりますか。(自由記述・任意回答)

小学1～4年生

- 理科ができるようになりたいです。
- けいさんとこくごが、できるようになりたい。
- 勉強を教えられるようになるために、賢くなりたい
- 勉強ができるようになりたい。はずがしがらずに、おはなしができるようになりたい。
- 数学、国語、特技、生活、道徳、社会理科全科目、思考力をできるようになりたい。小説家とかドッグトレーナーになったときに困らないようにする。
- 話すのが得意になりたい
- 仕事の知識をつけたい
- いろんなことができる大人
- 手作業が得意になりたい。
- サッカーが上手になりたいです。

- 字をきれいに書けるようになりたい。
- 未来と社会を考えられる力をつけたい
- 生物化学に携わる分野に精通したいです。
- いろいろな言葉を上手く使えるようになりたいです。
- 色々ゲームのことを知っておいたり、小さな子供にも分かる言葉を勉強する。
- お金や数の計算ができるようになりたいです。気持ちが、おちこまないようにしたいです。
- 気持ちの切り替え。どんな絵でも描けるようにする。ゲームが上手になる。人前で話すことに慣れる。勉強をし続ける。心を良くする。
- 柔軟や色々な技ができたり、挨拶が相手の目を見て気持ちを込めて明るく大きな声でできるようにしたい。
- みんなが困ってることを解決できるように、勉強できるようになったり、色んな人の意見を聞いてまとめることができるようになりたいです。
- ちいさいころからじかんをきめて、まもるれんしゅうをする。べんきょうをがんばる。えいごもはなせるようにがんばる。えほんをいっぱいよむ。ほんをかりるときにじぶんがほんとうによみたいほんがあっても、いしゃとかんごしになるのにいいほんをえらんでよむ。
- みんなと協力していきたい
- 助け合ったり教え合うこと
- 人の気持ちを考えれる人
- 人の話をきちんと聞く。
- 優しい言葉遣いができるようになりたいです。
- 優しい、親切な振る舞いができるようになりたい。
- みんなが喜ぶことをしたい。困っている人を助けたい。
- 恥ずかしがらずにいろいろ発言できるようになりたい
- 患者さんの気持ちに寄り添って、効果的な治療をしたいです。
- 友達に優しくできるようにしたい。先生に言われたことを、そのとおりにする。
- お客さんに優しく接すれば買ってもらえると思うので、優しい話し方をできるようになっておきたい。
- みんなが何をして欲しいかを考えることができたり、人の気持ちを考えることができるようになりたい。
- 権力を手に入れる
- 自己決定ができる。人の意見も参考に聞く事ができる。
- 整理整頓 節約 優しく話す 1日の振り返り 気遣い
- 動物のことをもっと知って、色々な動物のしつけが出来るようになりたいです。
- なにかおごる
- 天才になりたい。
- 街を平和にしたい。

- たくさんの動画投稿
- 何かを作ってみたい
- たくさん努力して練習を重ねる
- 起業する人や生活弱者に支援ができるようになりたい
- 薬とかまだ発明できてないものを発明できる。大人になりたい。
- 科学者になって新しい惑星を見つけて、全世界に発表したいです。
- 研修医の時にあちこちの科にいてみて、たくさんの選択肢を持ちたい。
- まだよくわからない
- まだわからない

### 小学校5・6年生

- 英語がしゃべれるようになりたい
- 英語など言語を話せるようにする
- 英語、英会話、台湾語など、様々な語学を勉強して、話せるようになりたい。
- ピアノを続けて、レベルもどんどん上げていきたいです。
- 音楽をたくさん聞いて 感性を磨いて 楽器や作曲ができるようになる
- やっぱり絵や楽器、機械を使いこなす技術が欲しいです。そしてクリエイターなので、独創性が必要になってくると思います。
- 自立する。
- 自分の意思で物事を考えれる
- しっかりと説明ができる。責任を果たせる。
- とりあえず生活するために出来た方がいいこと(家事とか)とハッキング技術、コミュニケーション能力
- 大学に行く。料理を作れるようになる。
- 自分のなりたい仕事であり安定した職場に就職出来るように、勉強や努力が今よりも出来るようになりたい。
- ゲームがうまくなる
- 釣りができるようになりたい
- 小さい子のどんな相談にでものれるようになりたい。
- 自分みたいな不登校の子たちが学校に行きたいと思えるような楽しい授業ができるようになりたい
- 様々な人と平等に接し、「今、世界ではどんな人がいて、どんな生活に困っているのか」を常に自分の頭の情報として入れておく。
- お手本になるような野球のプレーをしたり、その時の状況によって柔軟に対応したりできるようにしたい。そして信頼される人間になり、目標設定や自己管理能力を伸ばしてより良い方法、高みを目指していきたい。

- 人を助ける仕事は責任重大だからその分、知識がたくさん要ります。そのためにはたくさん  
の覚えないといけないと思います。今できることは、テストに出る問題などを覚え  
ようとする主体的に取り組もうとする意志を強くしていきたいです。
- 人の立場になって考えること。
- 大切な仲間をたくさん作れる人になりました
- 勉強ばかりじゃなくて人の話が聞けるようになりたい
- 他の人の気持ちになって考えることができるようになりたいです。
- 他人を助けたりできる。立場の弱い、いじめられている人をかばってあげられる。
- 誰にでも気持ちの良い挨拶をすること、席とかをゆずれることがいつでもできるようにな  
りたいです。
- 小学校で学んだことに加えて、中学校以降も様々なことを吸収していきたいです。僕の小  
学校では、行事が多く、その都度コミュニケーションには何が必要なのかを考えてきまし  
た。勉強だけでなく、生きていく上で必要なことを日々の生活から伝えられるようにな  
りたいです。
- はたらく
- ボランティア
- 仕事ができる
- 魚を泳いでとる
- 話し方や感情、冷静な判断力
- 体力、どんな理不尽にも耐えられる忍耐力、からだのじょうぶさ。
- 他のことを考えずに様々なことにチャレンジできるようになりたい。
- 「楽しい！」と思えることを見つける。失敗しても大丈夫なことを分かるようになる。
- 法律の中でも特に自分が得意な分野の法律を見つけたいです。弁護士として色々な人に  
寄り添えるように差別しない優しい心が持てるようになりたいです。
- 子供の命を救い、笑顔になって欲しいです。また、集中治療を必要とする子供やその保護  
者の方を安心させたいです。そして、獣医では私達に癒しを与えてくれる動物達と飼い主  
さんを笑顔にしたいです。

#### 中学生

- 勉強(2件)
- 英語を話すこと
- 英語が話せるようになりたいです！
- いろいろな言語が話せるようになりたい
- パソコンを使えるようになりたいです。
- プログラミング、Excel 等。コミュニケーション能力の向上
- プログラミング。それと IT 系に必要なツールを使えるようになること。

- 資格をとり、設計などが出来るようになりたい
- 学校な技術科の基礎的技能をできるようになりたい。
- 機械設計に必要な学問を習得できるようになりたい
- 医学
- 柔道、剣道
- 嘘の情報を見分ける
- 農機具を操縦できるようになりたい。
- 専門的な知識を身に着けて、人に教えられようになりたい。
- 将来の仕事が漫画家なので絵を上手にかけようになりたい。
- 数学ができるようになりたい。人とのコミュニケーションがうまくなりたい。
- 公民の消費生活の単元での学びを生かし、ニーズとウォンツを区別しながら、お金を計画的に使うことができるようになりたい。アメリカでの滞在を通じて身につけた英語力をさらに向上させたい。ギリギリになってから物事を始める癖があり、そのツケが回ってのちのち、余裕を持った行動ができなくなることが多い。もう少し時間に見通しをもち、余裕のある行動ができるようになりたい。
- 以下の能力を身につけたい。あらゆる場面で確かな成果を上げられる(日本語も含めた)言語能力、思考力。世界や日本の今について、情報バイアスに惑わされずに様々な視点から情報を集め、考察し、自分や自分たちの立ち位置を正確に見極める力。また、知り得たこと、考えたことを、社会に効果的な方法で行動に移せる行動力。
- 自分で考えて行動すること
- 自分だけが持つ必要とされる能力を磨く。
- 様々な資格を取ったり経験を積んだり、社会や様々な人への理解を示すこと。
- 色んな人と関わりたい
- 考えること 人を思いやること
- 人とのコミュニケーションをとる。
- 周りのことも気にしながら行動できる人。
- 聞き上手になりたい、聞く時のコツなどを知りたい
- 自分の考えを人に深く伝えられるようになりたい。
- お金をいっぱい稼いだり、コミュニケーションが得意になりたい
- 自分の小さな行動でも、他の人に助けられることができるようになりたい。
- 多方面の意見をリスペクトし、双方の意見をまとめ、最適解を考えていきたい
- 周りをよく観察して、求められていることを言われずにできるようになりたい。
- 困っている人を見つけたら、できる範囲で積極的に助けられるようになりたいです。
- 色んな人と関わっていくなど、チャレンジしていくこと、前向きに歩むことができるようになりたい。

- 自分だけで過ごせるように洗濯や自炊をできるようになりたいと思う。コミュニケーションを上手くとれるようになりたいと思う。周りをよく見て相手のことを考えることが自然にできるようになりたいと思う。
- 楽しい生活を送るためには人とコミュニケーションを取ることが大切だと思うので、たくさんコミュニケーションをとること。自分がしたい仕事に就くには、本当になりたいか何度も考えることが大切だと思うのでそこをできるようになりたい。
- いろんな人の考えや話を聞いたり、本を読んだりして知って多様な視点を持つこと
- 自分がどのような家にしたいかをしっかり設計士さんに伝えられるように想像力豊かな人になりたい
- 金に困らない休みたくさん
- トリマーになって役立ちたい
- 自分のしたい仕事(医師)をして生きる
- 夢を持ち続けたい。自分を大切にしたい。
- いいアイデア、斬新なアイデアを思いつき、実践できるようになりたい。
- いまの段階でイメージができない。身近な大人を見てみると、多忙・生活に余裕がない・社会保障費は上がる一方で、将来にあまり希望が持てないから。

#### 高校生・高専生年代

- 国数社理英、道德、工作、情報など様々な教科を丁寧に教えられるようになりたい
- 教育に関する知識を身につけ、権力に負けない行動力や勇気を持ち、仲間を作れるようになりたい。
- 電気系等に詳しくなりたい
- 人に教えられるくらいの勉強の技術を身につけたい。
- PowerPointを使った上手なプレゼンができる、自分の可能性を信じて行動できる
- 法律の知識や法律を実務で扱える能力、福祉に関する知識・考え方を身に着けたい。
- 課題解決や地方創生についての知識を身につけてアクションを起こせるようになりたいです。
- まず、大学院に受かるための勉強をした後に、プログラミングや理学を学びながら、教員採用試験の勉強をする。
- 尊敬できる人を目指す事は継続して心掛けてきたけれど、一方で活動をするあまり学業が少し疎かになっていた面があると感じるので、学問・知識をしっかりと修めたい。
- なにか特技を持った人
- 物事の問題点を的確に見つけて解決すること
- クオリティの高い議論ができるようになりたい。
- 批判的に考える力。偏らずに適切に分析する力。「おかしい」と思ったものにはしっかり「おかしい」と言う力。



- 何かを聞かれたらすぐにそのことの概要を答えることができる。余裕を持った生活をして、芸術に触れること。
- 年齢を問わないコミュニケーション
- コミュニケーションや自己分析、人をまとめあげることができるようになりたい
- 誰にでも親しみやすい印象をもってもらえるよう、コミュニケーションをとること。
- まず、聞き上手になりたいです。そして、心をすぐに開いてもらえるようになりたいです。
- 人とのコミュニケーションをうまく取ることができる、資格を取ることができるようになりたい。
- 見返りを求めず人に優しくする
- 人に寄り添うことのできる人になりたい。
- 他人に思いやることができるようになりたい
- 人の気持ちを考えて行動できるようになりたい。
- 相手のきもちを即座に考えるように、課外活動に参加して経験を積むこと
- 英語をもっとしゃべれるようになりたい。今以上に他人のことを慮り、思いやれるようになりたい。
- 相手の事を思いやれる人をつくりたい。自分がイジメられた経験から、相手はどう思うか等についても自分軸がしっかりとしていないと出来ないなので、自分自身をみがくこと。
- 豊かな人間関係が築けるようにしたい。
- 相手はどんな人でどんな風に接すればいいかよく考える能力を身に着けたい。
- なるべく貯金をできるようにしたい
- お金のやりくりを上手くやる。効率的に働く。
- お金をたくさん稼ぐ。人間関係を充実させる。やりたいことをやる。
- 余裕を持てる程度にお金を稼ぐこと、目標に向かってストイックに努力すること
- 自立した生活
- どんなことがあっても、強い自分でいたい
- 自分に厳しく、自分で常に有意義な時間を作れるようになる。
- 何かに対して努力できるようになりたい。また、人や身の周りのものを大切にしたい。
- 心身共に健康でいるために、当たり前ではあるが、生活リズムを整えられるようにしたい。
- 必要と感じたならば、大損や死の危険も厭わず行動できる。つまらない偏見を捨てて、多様な視点を理解できるようになる。素朴で美しい文章を書ける。一度決めたことを曲げずにいられる。具体的にはだいたいこんな風だと思う。
- 色々な言語を話すことができ、日本の文化を伝えながら海外の文化を取り入れたい。
- 教育の現場に耳を傾ける。誰もが取り残されない、インクルーシブ教育、主権者教育、STEAM教育。

- 教育が終わってから働くことを知るのではなく、学生のうちに「自分は社会でこれができるんだな、これなら自分でも役に立てるな」という体験を積む。大学に行く以外での職へのかかわり方を知る。

年代を「回答しない」と答えた方

- 心の余裕を持つこと

Q6.【小学校 5 年生以上のみ】(これから大人になるみなさんが、未来の社会をつくります。)未来のつくり手として、将来、どんな未来の社会をつくりたいですか。(自由記述・任意回答)

**小学校 5・6 年生**

- 差別がなく、平和な世界。
- 男女関係なく、差別の無い社会
- 個性を生かせる認め合える社会
- みんながお互いを認めあえる社会
- どんな人がどこにいても違和感がない社会
- 誰もが平等に、幸せに暮らすことができる社会。
- どういう生き方でもいい。なんでもいい。そのままでもいい社会。
- みんなが幸せで平等が当たり前の世界を作りたいです。本当に平等な世界には平等という言葉はないと思います
- それぞれが自分の力を発揮して、楽しく生きられる社会。ルールを守りつつ、多様性をとってうまく共存できるようになっていきたい。
- お互いに違うことを感じ取りながらも認め合い、お互いに取り入れられるものを取り入れ、高め合いながら共存出来る社会を作りたいです。
- 上下関係をなくしたい。実際に上下関係で困ったことがあったわけじゃないけどなくでもいいことだしあっても意味がないと思ってる。同じ人間だし
- 誰でも平等な社会になってほしい。例えば、障害のある人でも、生きづらさを感じない社会。子育て中の人、孤立感を感じない社会。不当な差別を受けない社会。
- それぞれが自分の個性や強みを生かしてすごしていける社会、みんな平等で自由の権利を持つことができる社会。今の日本は周りと合わせるのがいい、みたいになっているので、アメリカなどのように、個人をもっと尊重するようにしたいです。
- 不安のない社会
- 犯罪の少ない社会
- みんなが安心して暮らせる社会
- みんなが心身ともに安全に暮らせる
- 平和で安心して暮らせる社会。挑戦したいことがある人を応援できる社会。
- みんなが幸せに暮らせるような社会。これからのことについて不安を抱えないでいいような社会。ひとりぼっちをできるだけつくらない社会。
- 争いのない社会
- 戦争のない、平和な社会。
- 戦争のない、一人一人が楽しく過ごせる社会。
- 争いがなくなり、平和と笑顔であふれる社会をつくっていききたいです。

- 今の憲法が続くように努力しながら、平和で国民全員が安定した暮らしが出来る社会を作  
って行きたい。
- 悪意がない世界！
- 誰もがやさしくできる社会
- 誰か知らない他人でも困っていたら助け合えるような社会にしたいです。
- 誰でも不平等・いじめがない、楽しく過ごせる社会。少子高齢化が進行している中で、高  
齢者と子どもが多く触れ合える社会。
- みんなも楽しめる未来
- みんながワクワクして暮らしやすい未来をつくりたいです。
- 環境問題のない安心して暮らせる社会
- 今ある社会問題のない社会をつくりたい
- このままでいいと思える社会
- ポケモンみたいに有名な会社
- 食料自給率 70 パーセントを目指す。
- 誰にでも仕事を与えられて仕事に相応した給料が与えられる社会。
- 今の子供達はいろんな誘惑に駆られています。例えばインターネットなどのスマートフォン  
やゲームなどなど。このことにより少々思考力が低下していると思います。そのインターネ  
ットなどを有効活用できる人は素晴らしいですが、大半の人はそのようなことさえ考えて  
いないと思います。ゲームは課金したら進化できますが、1 番危ういのは、無駄な時間を課  
金しているということです。時間の代償は大きいですよ、だからこれからの社会を生きて  
いく子供たちは時間は有限であるということを常日頃意識してもらいたいです。
- ない

### 中学生

- 差別なくみんなが幸せな社会
- 男女問わず平等に扱われる社会
- 人と人がそれぞれを認め合える社会
- どんな人でもその人に合った生き方を選べる
- 誰もが平等で、形だけではない権利がある社会。
- 誰も(子供、大人、高齢者、障害者等)が生きやすい社会。
- 裕福と貧困な人の格差が少ない社会。地球にやさしい社会。 など
- 女の人に負担がかかりすぎない未来。女性の政治家が多くなる未来。
- 色々な意見の良い所を取り入れて、どんな人も過ごしやすい未来の社会。
- 差別されることなく、平等でみんなが気持ちよく暮らせる社会をつくりたいです。

- 性別、年齢、偏見や障害の有無によって、自分の行きたい道が閉ざされたり、それによって悩んだりする人を減らして、みんなが平等に支え合って生きる社会を創りたいと思います。
- 好きなことを自由に学べる社会
- 学びたい人が学べる社会(大学まで無償な社会)
- (勉強などにおいて)周りの人と競争をしてお互いに高めあえる社会
- 勉強や仕事に追われるばかりではなく、個々が自分のペースで進んでいける、自主性のある社会。
- 努力した人が活躍する社会
- 頑張っている人が評価される社会
- 能力のある人がちゃんと評価される社会
- 学歴だけでない社会と、増税なしそして、税にとらわれない社会をつくりたい。
- 努力した人がむくわれる未来。ヘラヘラして先生から好かれている人のほうが内申点をもっている中学校の内申点のつけかたに疑問しかない。
- 子どもが、自分の生活、例えば、学校での勉強やそれ以外の活動について、子どもの意見が今よりも反映される社会をつくりたい。子どもが早く大人になりたいと思えるような、努力した人が報われて、悪いことやずるいことをする人は逮捕されるような、子どもが安心できる正しい社会になってほしい。
- 一人一人の能力が存分に生かされる社会。受験生であるいま気付いたことだが、私の友人にはまだ学歴を重視する風潮が残っている。皆が同じ学習内容を血眼で勉強して、本当にやりたいことが見えなくなっている/できなくなっている。一人一人が本当にやりたいことを存分に伸ばし、発揮することで回っていく社会をつくらなければいけない。
- 皆が安全に過ごせる社会
- 自由にできるほど安全な社会
- いろんな人が安心して過ごせる社会
- 誰もが安心して過ごせる毎日を作りたいです！
- 安全で、楽しく過ごせる思いやりのある社会。技術の進歩で(AIなどで)人間の仕事を減らして、人口減少社会に適応した社会。
- みんなが向上心を持ったり、自発的に動ける人が多いような社会を作れたらいいと思う
- 環境問題や不景気など、子供達が将来の不安を抱かないで、未来に希望を持って生きられる社会。
- 国民が社会や政治、経済に関心があり持続的な生活をしていけるような社会。また、国民のほとんどが前向きに生きられるような社会。そして誤認しやすい情報が流れにくい社会。

- 国のリーダー(国会議員など)が次世代の子供達が希望がもてるような社会をつくってほしい。いまの政治家を見ていても自分のことしか考えていない人が多い印象を受ける。
- みんなが幸せに豊かに暮らせるような社会になるとよい。
- 気持ち、経済、生活の面で豊かな社会を作りたい。ゆくゆくは、世界をリードする国になってほしい。どんな社会という質問からずれるが、日本は世界をリードしなければならないと思う。歴史の勉強で日本には世界で話題の環境問題の解決のヒントがあると知った。また、唯一の被爆国だとも知った。だからこそ平和へと世界をリードしなければならないと思った。
- 平和
- 戦争、紛争をなくすことはできなくても、それらが今起きていることを多くの人に理解してみんなで考えたい(私も)
- 少子高齢化を止めたい
- 自ら命を断ってしまう子供がいない社会にしたい。
- 今、いろいろな問題があるのでそれを一つでも良い方向に向けていきたい。
- 今と同じような世の中に加えて、みんなの意見が届きやすくしたい
- 一人一人が積極的に、社会の問題に対して思考して自分の意見を発信することができるような社会
- 余裕のあるしゃかい。
- 誰もが楽に暮らせる社会
- 人や動物を大切に、命を守り、守られる社会
- 人間だけでなく、自然や生物と共存できる社会
- 自分たちが1番困らない
- 家族を大切にする社会をつくりたい
- 生産年齢の負担を大きくしすぎないようにしたい。子供に恥じないような社会を作りたい。平和である社会。
- これ以上何を望めばいいかわかりません。一つ言いたいのは LGBT とかいいすぎだと思っています。元々少数派、と言われていたのを突然多数派に合わせろと言ってる感じで正直不快です。差別するつもりは無いですし、当事者の人達が勝手に名乗る分には良いと思います。この質問フォームのように性別に「その他」を足す。それくらいなら良いと思います。でもその程度で十分なものをいきなり社会に組み込まれて驚きです。そもそも世界でも LGBT が重要視されすぎて「差別」と「区別」の違いがついていません。スポーツを女性と男性で分けているのは「区別」でしかありません。そして私も LGBT に文句を呈していますが、LGBT の人が悪いと言っているのではありません。いきなり多数派が社会に組み込みすぎておかしくなっていると言っているのです。これは「否定」ではなく「拒絶」です。

### 高校生・高専生年代

- 選択が自由な社会
- 自分就いた仕事に一生懸命取り組める社会
- くだらない慣習やしきたりによって自由が制限されることのない社会
- みんながやりたいことをやれる未来の社会。都市だけでなく地方が活発な未来の社会。
- みんなが自分のしたいことや、自分の可能性を広げるために挑戦することができるような社会を作りたい
- 学力社会ではなく、みんながみんなそれぞれ教養をもち、それぞれの得意分野で自分の能力を余すことなく発揮できる社会。
- 何をするにしても、最低限高校卒業をしなければ、専門学校、大学へ、進む事は出来ない。僕の友達は、中学の時に受験すらさせてもらえなかったもので、そんな大人にはなりたくない。社会全体が変わる必要があると考える。
- これやりたい！これなら自分もできる！と思ったことに参加しやすい社会(職業でも、イベントでも)。今学生である子が、あと数年で社会に出るには、自分はまだずっと未熟であるとわかっている故の社会に出ることへの不安を少なくする社会。
- 虐待、理不尽な暴力や不公平な立場がない社会。
- 差別がなくそれぞれがそれぞれの人生を自由に歩める社会
- 貧富の差がなく、資本家によって労働者が搾取されない社会。
- 誰かが不平等や不公平を被ることなくやりたいことをできる社会。
- 誰もが安心して暮らせる社会。差別されず、個人の尊厳と人権が保障される社会。
- 発達障害や精神疾患のある人達とそうでない人達が一緒に働いたり活躍出来る社会。
- 誰も困らない取り残されない社会
- みんなが人生において幸せを感じられる社会
- 見えないところで活躍している人も評価される社会
- 誰一人取り残さず笑顔でいられる社会を作りたいです。
- 誰も孤独だと感じない様な、地域の繋がりが有る社会。
- 誰もが居心地良くて住みやすく、自殺したりする人がいない社会
- 誰かが見つけた課題や問題が皆の発見につながりより良い社会を目指せるようなあたたかい社会
- 規模が大きい理想論だけれど、きっと不可能ではないと信じて。利己的ではなく利他的にとまでは言わないが、人を思いやることができる社会を作りたい。また、努力が報われる社会でもあって欲しい。それらを自分の手の届く範囲から実現していきたい。
- 誰もが取り残されない、生きているだけで価値のある社会棄権している人が今の政治に関心を持てるような社会→もっと政治を透明化して盛り上げる。  
主権は大企業でも資本家でもない、国民にあり、国民1人1人が日本という国の株主であるという意識を持たせる。→主権者教育

- こどもも楽しめる社会
- 子ども・若者が未来に希望を持てる社会
- 全てのこどもがその権利を十分に尊重され、幸せに生きられる社会
- 子どもの意見が反映され自分が過ごしてきたような生きづらさを他の子どもが感じない社会を作りたい
- 子供が子供のうちからやりたいことを見つけることが出来る社会。そして、子供のうちから社会への参加ができるような社会を作りたい
- 明るく、希望に満ちた世界
- 不安のない、将来に安心できる社会
- 今生きている時代のことだけではなくて、その先の先の世代の時代を考えていく社会をつくりたいです。
- 一人一人が質の高い教育をもとにした意見を持てる社会。
- 一人一人が社会に対して興味・責任を持つ社会。現在は個人個人が社会に対して無関心・無責任である為、多くの社会問題が放置されている。
- 戦争がない社会
- 犯罪や戦争がない社会
- 便利にしたいということはもちろんですが、それ以前に環境問題や紛争、戦争がない社会を作りたい
- 皆で知恵を出し合って自然災害を未然に防ぐことや他者の困難に気づける社会
- SDGs の目標にあるようなことを達成させて、すべての人が生きやすく社会問題がほとんど解決したような社会を作りたい。
- 子育てしやすい社会
- 情報に惑わされない社会
- どんな人が社会にいるのかを小さいことから学び、常に柔軟時代の変化にそれぞれが対応できるようにしておく必要があると思う
- 国内では、一人一人が人間として(精神的に)自立し、誇りを持って生きられるような社会に、そして人を見捨てない社会にしたい。対外的には、多様性がどうか言いながらも、結局は西欧・アメリカが支配するいまの世界を壊したい。多種多様な文化圏が、真に互いを認め合う国際社会にしたい。そのために、自分のやれることをやる。

#### 年代を「回答しない」と答えた方

- 誰一人置き去りにしない社会



Q7.【小学校 5 年生以上のみ】Q6で答えたような思い描く未来の社会をつくるために、これからどんな力をつけたいですか。(自由記述・任意回答)

**小学校5・6 年生**

- 想像力
- 人の話をまずは聞く
- いろんな人にやさしくする力
- 誰がどうとか決めつけない力
- 自分のことも、相手のことも大切にする力
- 何でも実行する力。いろんな人の気持ちを考える力。
- 信頼してくれるように頑張りたい。必要最低限な力
- 誰にでも平等に接したり、色々な人の良いところを見つける力。
- 優しさ、謙虚な気持ち、思いやり、相手の事を考えて行動する力
- 誰にでも、平等に接する力をつけたいです。例えば、相手の気持ちになるためのスキルを身につけたいです。
- 例えばですが、小学生の場合は低学年、高学年関係なくみんな支え合っていけるようになると良いと思います。
- 発想力・コミュニケーション力・行動力・信頼性
- 様々な人と交流できる力。他の人のことを考えられる力。
- 自分とは違うこと、違う考えを察知して、理解して、受け入れられる力。
- 色々な人と協力して意見を聞けるようなリーダーシップとアイディアを思いつく力をつけたいです
- いろんな人のいろいろな考えの中でも柔軟に対応できる力。いろんな人の特徴を理解して生活できる力。
- 自分で判断する力
- 自信を持って自分の道をすすむ力
- 今よりも情報を自分の頭で整理する力等をつけて行きたい。
- 周りの人に流されず、まっすぐに自分の意見を持ちたいです。あと嘘は嘘だと見抜ける力。
- 気の持ちよう。
- 気楽にいきる力
- もっとみんなを大切にし、明るくポジティブに生きる力をつけたいです。
- 争いをとめる力(強い意思でとめる)
- 戦争はケンカから始まるから、ケンカをすぐに止められる力をつけたい。
- 強い力
- 説得力
- 問題解決の力

- 挑戦を恐れない
- お金のことなど、生きていくのに大切な事を知る事です。
- 分からない(2件)

### 中学生

- コミュニケーション力
- コミュニケーション能力(3件)
- 色々意見を言えるような積極的に動ける力
- 人の意見を尊重し、自分の意見を主張する力。
- コミュニケーション能力。リーダーシップ。学力。
- 初対面顔見知り関係なく通用するコミュニケーション能力
- どんな人も対話して、意見を言い合え、いい所を見つけれる力。
- まずは理想の社会人の在り方を自分が体現したい。私はこれから国際科のある高校に進学し、英語での対話力を高めていく。単なる言語能力だけでなく、対話を諦めず、粘り強く思考し、行動していく力を身に付けていく。
- 人をまとめる力。
- 人を惹きつける力
- 正しいことを発信する力
- 自分の言葉で周りが変わる力
- 誰かに何かを教えることのできる力
- 自分のことを発信できる能力が欲しいです！
- みんなをまとめる力や、プレゼンテーション能力などを身につけていきたい。
- 情報や意見を人に分かりやすく発信できる力を身につけていきたい。人に納得してもらう為にも物事を論理的に考える力を身につけていきたい。
- 自分で正しいことを見極める力。
- 自分の中での物事の基準をしっかり持つ
- 結果だけでなくそれまでの経過もしっかり見ることが出来る力
- メタ認知能力。自分のことを分かり、対処できるようになることで、余裕を‘つくる‘ことができると思う
- 自分の国の政治経済だけでなく、他国への適切な理解や知識、他人の自己肯定感を高めるような対話や行動、多数の情報の中 devenir べく正しい情報を見抜く力
- 自分で行動する力
- 自分に必要なことを把握し、自分で実行していく力。
- 社会で起きていることの情報を自分から集めに行きたい、そんな力
- 自律、尊重、創造 主体的に考えて、当事者性をもって行動できる力を身に付けたい
- 相手のことを考える力

- 感謝の気持ちを忘れないこと
- 気付き力、気遣いの力。AI を上手く利用する能力。
- 誰とでも優しく接する力(コミュニケーションを含む)。
- プレゼン力、知識、理解力、読解力、言語力。
- どんな方面でもある程度通じる発想力
- あれこれとアイデアを生み出す力。また、そのアイデアを客観的に見て、判断できる力。
- 権力
- 営業力
- 経済力・経営力
- 平等とはどのようなことなのかよく考える力をつけたいです。
- 悪いことは悪いと判断し、弱き者に思いやりの心を持てる、強い精神力と集中力。
- トリマーにまずはなるために、やれることを頑張りたい
- 現在の少子高齢化についての課題点などを学ぶ。地球温暖化について調べ、どうしたらいいか考える。
- 好きな仕事をして生活できるようにスキルをみがく。一人一人違うと思うけれど、みんなが我慢なくていいようにする。みんなが好きなことをしたらいい。
- GIGA スクール構想について

数年前に GIGA スクール構想が導入されました。それにより、学習可能な範囲が広がりました。しかし、弊害も多くあります。児童、生徒の集中力の低下、意識の散乱などが挙げられます。

#### 1.GIGA スクールの必要性

学習には「間接的学習」と「直接的学習」があると私は考えます。数学や理科などは、学んだこと自体はあまり将来(おとなになってから)実用的に使いません。「学習をする」ということ自体が「学び」であり、これが「間接的学習」です。それに対して「公民」などは実際社会生活に活かせる知識を学びます。これが「直接的学習」です。

GIGA スクールは主に「直接的学習」の面で効果があります。情報化社会の中、小学生から全員が格差なくデジタルデバイスの活用法を身につけることは重要なことです。実際に、GIGA スクール構想の導入によって小学校低学年でもスムーズにパソコン配列のタイピングを行っています。

#### 2.GIGA スクールの弊害

便利なツールを使うことによって、本来身に付けなければならない能力を取得できないこともあります。私は特に「文章」に関する能力の低下が気になります。

考えながら文章を書く時、手書きの場合とパソコンへ打ち込む場合では文章の質が大きく変わると思います。私自身、手書きで文章を書くときはパソコンへ打ち込むときより自然ときれいな文脈で作成できます。それに対してパソコンのときは前後の文脈を意識しにくくなります。そのため、私はたいていパソコンに打ち込んだ文章は印刷して添削をしま

す。文章の添削も紙媒体のほうが間違いや不適切な文脈に気づきやすいです。このような手書きとの違いは集中力の違いにあると私は考えます。パソコンは便利である反面、ときによっては不必要な機能もあります。作業などをするとときに不必要な情報が視界に入ることによって集中力が低下すると思います。

### 3.これから

教育先進国で電子媒体による教育を廃止している中、本国は、本格的なデジタル教科書の導入を進めています。電子媒体による教育に対して、「どう活用するか」の前に、教育現場に「必要であるか」を協議すべきだと私は思います。

#### 高校生・高専生年代

- まわりをまきこむ力
- 出会った人と交流を深められる力。
- 物事を発信していく力やコミュニケーション力
- コミュニケーション能力、人のことを考えられる能力
- 自分の意志をしっかり相手に伝えることができ、なおかつそれを実行できるような力をつけたい
- 自分が先輩になった時に、後輩にある程度 of 自由を持たせて考えさせる力。周りをやわらかく包み込むリーダーシップ力。
- 自分の思いを他人に表現する力。コミュニケーションする力。おかしいと思うことにはおかしいと気づく力、それを行動に移す力。
- コミュニケーション能力や求心力を身につけたい。コミュニケーション能力はともかく、求心力は今の自分に全くもって欠如していると感じるため。1人で世界は変えられない。
- 福祉系についての知識をつける
- 今必死に勉強をして、将来の夢が実現出来るような力をつけたい
- 社会のことに目を向け、選挙などの政治活動に積極的に参加するための知識を身につけることをしたい。
- 今この世の中、特に政治で起こっていることを理解して自分たちの置かれている現状を理解すること。そのためには公民の知識と、それらについて興味をもって自分から考える主体性が必要。
- 前問に挙げたものを現実の問題に適用していくのみ。取り組むうちに、他にも必要な力があると分かってくるだろうが、それはその都度学べばいいと思う。強いて言うなら、何歳になっても学び続ける謙虚さを身につける必要があるのと、語学力はどう進もうと腐らないだろうから、早いうちから高めておく必要があると思う。
- 解決策を考え、社会に普及できるよう形にする力
- しっかりと政策を練り、理論的に説明し実行する力をつけたい。
- 世界の環境問題などの解決策を思考する力を身につけたいです。

- 課題を発見し、様々な角度・様々な方向で分析する力。そしてそれらを発信していく表現力。
- 繰り返しになりますが、探究力といった自分で課題を解決していくプロセスを身につけられるようにしたいです。
- 人や物事の課題を見極め解決する能力、コミュニケーション能力、自身の考えを伝えたり相手の考えを引き出す能力
- 人を安心させることができる力
- 困っている人がいたら手を差し伸べられるような力
- 悩んでいる人に親身に寄り添い、助けてあげられる力をつけたいです。
- 周囲に問題を啓発できる力
- 変えるべき部分を主張する能力
- 自分の意見を真つ当な方法で社会に訴える力
- 社会の一員として、どんなシーンでも乗り越え、強く生きていける力
- 学生の本業は勉学という固定観念を覆し、自分のやりたいことを本気で貫ける力
- 「これなら自分もやったことがある、この仕事なら自分もできる」という経験から自分に自信をもち続ける力。
- 様々な価値観に興味を示し、考える力
- 様々な人の意見を、先入観なく取り入れる力、知る力。着実に具体的な努力をする力。
- 気持ちを言葉にする力、書く力をつけたい。外国語を学びたい。
- 自分が抱いていた生きづらさがどんなものかを探るための自己分析力などをつけたい
- 与えられた情報をどのように活用するか、や、それが正しいかを自分の力で判断する力
- そのためには NPO だったり、いろんな活動をすることになると思うので、行動力や挑戦する力を身につけたいです。
- ボランティアへの参加
- こどもにとって楽しい大人になる
- 平和のためにスポーツ選手の手伝いをし、スポーツ業界を盛り上げたい
- 私は環境問題に少し興味があるので、やってみたいと思うが、まずはゴミをポイ捨てしないことなどを意識したいです
- 僕は、高校はスポーツで特待生として入学させてもらってます。まず近い将来、高校生活の中で名前をうる事。1月から強化指定選手に選抜されたので、今まで以上に成績を上位でおさめる事です。

#### 年代を「回答しない」と答えた方

- 弱いものを知ること、助けるための余裕を持つこと

Q8. 今までの授業で、ワクワクした授業はどんな授業でしたか。また、その授業は、どうしてワクワクしたのですか。(授業の教科や内容、活動した場所、一緒に学習した人など、授業の様子やワクワクした理由について具体的に書いてください。)(自由記述・任意回答)

#### 小学1～4年生

- ずこうではんがをつくるのがワクワクした
- 図工 ぱくぱくぱっくん
- 図工 彫刻刀でどういう作品ができるかワクワクした。みんながワイワイできていて楽しそうだった。
- 図工 粘土遊び。色んな形を自由に作って遊んだのが楽しかった。
- 図工。自分でモノを作って、自分だけのモノを作るから。
- 図工:工夫して作った物がうまくできた時が楽しい。また、その時に先生を呼ぶと来てくれるのが嬉しい。

#### 生活

タブレットを使う授業:パソコンを使った仕事をしているみたいで楽しい。

- 図工:自分で作ることも、先生が作った物を真似して作ることも楽しい。
- 全般:プロジェクターで皆に分かりやすいように見せてくれるのが嬉しい。

図書:本の借りる返す作業が楽しい。

その他:算数、生活、道徳、学活

- 図工の「とんとん どんどん くぎうって」です。今までやらなかったことをしたし、色塗りが上手くいったのでうれしかったです。ほとんどのことを、図工室で班にわかれてしました。
- 図工の自由につくるじゅぎょう
- 図工の箱と箱を組み合わせてがワクワクした。どうしてかというと、心の中で上手な作品にしようときめてから、実際に作ってみたらほんとうに上手な作品ができて、もう一度作りたいと思ったから。
- 図工は自分の考えたアイディアを思いっきり形にできるから大好きです。体育はできることが増えていくのが嬉しいです。
- 今やっている図工の「未来にタイムスリップ」って言う授業があって、それで未来の自分を書いていきます。それで私、静岡の掛川市の花鳥園という場所に行って、そこにいるお花とか鳥たちと一緒にいる絵を描くのがわくわくします
- 体育。ドッチボール、鬼ごっこ、リレー等が出来るから。
- 体育が好き理由はたのしいからです。
- 体育で、ボール遊びをした時。みんなと協力して、ゴールを目指すこと。
- 体育でハードル走でクラスでリレーをした
- 体育で跳び箱
- 体育の、ポートボールです。みんなで、作戦を考えたり、試合で勝てるように、練習をしたりした事です。

- 体育の授業。マット運動で自分で考え組み合わせたり、できないことを教えてもらいできたから。二重とびのコツも教えてもらった。
- 体育の授業で皆とハンドパスをする時にワクワクしました。
- 書写で、きれいな字を書くときに楽しいです。体育で、なわとびをするとき、いろんな跳び方ができたとき、ワクワクしました。
- 理科がたのしかった。実験が楽しかった。
- 理科と図工、道徳と体育、国語、彫刻刀を使ったり、実験にワクワクした。身体を使ったりした時
- 理科の、豆電球に明かりをつけようという実験の授業。どのようなものが電気を通すか気になってワクワクした。豆電球につながっている銅線を乾電池のプラス極とマイナス極にくっつけた。銅線の途中に、アルミはくやハサミ、紙コップ、クリップ、画びょう、アルミ缶、スチール缶、磁石、くぎ、机のあしの鉄のところ、紙、定ぎ、竹じゃく、水とうをつなげてやってみた。
- 理科の実験がとてもワクワクした。どのような実験結果になるか、その実験結果からどのような事を思ったかを考えることがとてもワクワクした
- 理科の授業で、授業範囲の実験が終わった後に追加の実験をやったことです。
- 理科の授業で重さの実験をした。重さを上手に測れて楽しかった。
- 先生がこれは何でしょうみたいにゲームっぽくしてくれたから楽しいしワクワクした。みんなも楽しそうだった。理科のとき、みんな結果が予想できない実験をして、結果がどうなるかなと考えて、実験結果がでても色んな疑問がでてきた時にワクワクした。転校前の学校は英語の先生が外国人の先生で、ゲームで教えてくれて楽しかった。
- 学活の時間にペア学年のクラスとお祭りをしたこと。私たちが上の学年だったので、ペア学年に輪投げとか射的、ボール投げなどのお店を出して遊んでもらった。みんなで企画していっぱい話し合って準備をしたり、当日ペア学年の子が作ったお金払ってくれて本当のお店屋さんみたいで楽しかったから。
- 学活の時間に先生がレクを子どもたちに任せてくれて企画を考えて友だちを笑顔にできるのがワクワクしました。
- 学級会(学級活動)  
自分達で何かを決める事が出来るから  
氷が凍るのを観察する授業(理科)  
だんだん姿が変わっていくのが面白かったから(皆が氷が凍る事について話していた)  
動画を見て考える授業(道徳)  
動画の中で問いかけてくれるから(授業が終わった後も皆が話してた)
- せいかつ。おもちゃづくり。
- せいかつ、のげ山どうぶつえん。なんのどうぶつがみれるかなと。

- 生活の花を育てる授業。種から成長する所を見たり、綺麗な花が咲くのが見られて、とても楽しかった。
- 1.17 の特別授業にあった、おかし防災の授業です。講師に来てもらって、お菓子で作るポシェットを作りました。自分で貼ったり入れたり、工作するのが楽しかったです。
- 校外学習(円山動物園やラーメン工場、スキー学習など)  
バスに乗ってみんなで現地にいったりして学習します。事前に勉強したり計画を立てたりしてから行きます。授業を聞くだけのとは違って、友達と一緒に実際に行動できるから楽しいです。
- 1おわらいげいにんがきて、こうえんしてくれたじゅぎょう。  
いろんな「わらい」があることをおしえてくれた。たいいくかんでみんなであつまってきた。おわらいげいにんがおわらいでやってほしいものをかいてください、っていった。けど、あてられなかったんがおもしろかった。  
2ずこう  
ころころぺったんていうローラーとかをつかってえをかいたじゅぎょう。  
3たいいく  
ボールけり。てつぼう。とびばこ。
- 算数の小数
- 算数の授業で「たけのこニョッキ」をした。「たけのこニョッキ」で勝ち残った人が算数で使うカードをめくれるというふだんはしないゲーム感覚で面白かった。
- 3年生のときに受けた算数の授業。インデックスシールをノートに貼って見やすくしてくれたし、使い終わったノートを合わせて、今までの勉強が繋がっているのを実感させてくれた。あと、先生が 1 人でしゃべるだけじゃなくて、班やグループで考える時間があったり、手を動かしたり作ったりする時間があると、より楽しいと感じる。
- 国語の授業。文章を書く。
- 国語の授業で、「弟ねずみチロ」の発表をするとき、ドキドキワクワクした。
- 道徳。お楽しみ会で椅子取りゲームやじゃんけん列車をした。みんなで、最後までだれが勝つか分からない状態で逆転などもあるから。
- 道徳。なぜかは、お話とか、心とかを考えるのが楽しいから。教科書を見てお話を音読したり朗読してもらってお話についてプリントをわたされて、回答するのが楽しい。
- 教科:総合(国語, 算数, 理科, 社会すべての学びにつながった。)  
メロンの栽培:1~2 週間に一回くらい、地域の方のメロン畑に訪問して、お世話や観察, 人工授粉や摘果, 収穫などをさせてもらった。  
実際に体験したり、地域の人たちと交流できたのがとても嬉しかった。  
教科:社会, 社会科見学, 総合(国語, 算数, 理科, 社会すべての学びにつながった。)  
養蚕農家さん, 製糸場跡の見学, 卵からのお蚕様の飼育, 繭工作, 糸取り, 織物体験



お蚕様の育つ様子,使っていた道具や建物などを見られたこと,工作などをして,養蚕を身近に感じた。

教科:総合(国語,算数,理科,社会すべての学びにつながった。)

ひまわり迷路作り

計画を立て,設計図作り,たねまき,草取り,迷路の形に整えるなどの手入れ,チラシ作り,スーパーに掲示させていただき,多くの方が訪れてくださり,複数のメディアに載せていただいた。みんなが喜んでくださって達成感を感じた。大変なことを頑張る体験になった。

- 総合の身近の大人の生き方調べ,自分の成りたい職業の人に聞けたから
- 通常クラスではない、支援クラスでの特別なイベント。
- 本やタブレットで調べたり、物を作ったり実験したりする授業が楽しい。みんなと話し合いながらやる授業も楽しい。
- 1年生のときはがんばってかよいましたが、2年になって学校に行きたくないと親に言いました。ぼくは不登校です。わくわくするようなことは、ありませんでした。ルールがいっぱいある学校が、いるだけでしんどくてつらかったです。
- とくに無い。

#### 小学5・6年生

- 理科
- 理科、流れる水の働きで、校庭で、みんなで校庭の山に協力して川を作ったとき。いつもは喧嘩ばかりしているみんなと協力できて、その実験のおかげで団結力が深まったから。
- 理科。理科の実験の装置を作る時に、これからする実験のことを考えるとワクワクする。音楽鑑賞の出前授業。有名なサクソ奏者の音楽を聴くときにワクワクした。生で聴く音楽の素晴らしさを感じた。
- 理科では実験の結果について考察をしてそれを共有したりしたときです。なぜかという、教室にいろいろな人がいたなかで、あの人はなぜこう思ったのだろうと考えさせられることが良かったからです。
- 理科の実験 タレントの授業
- 理科の実験。砂の山の上から水を流して水の流れを観察する授業がわくわくした。
- 少し前に自分のクラスでした、場所も自由、内容も自由、誰とするかも自由のフリースタディです。(私は外で英単語の練習をしました。)
- 私の学校でロケット作りをしたことです。実際に縦割り班で、先生の手助けを借りずに自分たちで考え助け合って作ったロケットです。最後飛ばした時は、校舎の4階を飛び越え屋上に乗った人もいました。少し火薬が臭かったですが、達成感がすごかったなあ。
- 1.校外学習。実際にその場所に行って学習すると、もっとよくその事について学習できました。

2.社会。(コンビニについて)自分がコンビニの社長だったら、どのように売り上げを上げるか社長になりきって考える授業が楽しかったです。

- 芸術鑑賞(劇または音楽)

学校の体育館

学年全員(1~3年、4~6年にわかれている)

無料で、普段見れない物を見ることができるから。

- 校外学習 鈴鹿サーキット ジェットコースターに乗れるから
- 実際に保育園に行き、保育園の子と遊ぶ授業。

活動した場所→保育園

一緒に学習した人→クラスのみんな

理由→小さい子とふれあうことができるから、ワクワクした。

- 塾の国語の授業で、習った内容を問題文を解きながら復讐している時。塾の教室で。塾の友達、塾の同じクラスの子供たち、国語の先生。先生がなんでも受け入れてくれて、わからない問題があっても、優しく説明してくれる。

- 国語「注文の多い料理店」の学校の授業

活動内容:物語に出てくる「扉」についての探究

理由:物語から情報を読み取り、想像して扉の効果・デザインを考えるから。

- 国語の授業で自分の好きな詩をえらんでその詩をよんで思い浮かべた風景や写真をパワポにまとめるやつ。全体的にパワポを使った授業は楽しいことが多いです。あとは算数です。さっきの授業みたいに細かい理由はないですけどわたしの学校は四年生から算数が少人数になるので他のクラスの友達とかとも交流できるから

- 友だちと相談したり発表したりした授業

- 自分で資料を見て、スライドをつくったり、発表したりする授業。

理由:スライドをつくったり、発表したりすることが好きだから。

授業の様子:みんな自分のペースでスライドをつくっている。発表がしたくないという子も多い。

- タブレットでプレゼンを作って、みんなの前で発表する授業です。ヒロシマに落とされた原子爆弾のことについて調べたプレゼンを作って、他学年の前で発表しました。友達と一緒にプレゼンを作り、一緒に発表しました。本番は緊張したけど、他学年のみんなもしっかり聞いてくれたので、嬉しかったです。

- 歴史の授業。動画などを見て実際に起こったことを詳しく知ることができた。

- 私は歴史が好きなので、社会の授業にワクワクしました。知らなかったことを、先生が雑学と一緒に教えてくれて、歴史マニアの友達とも話してみたりして、楽しかったです。

- 社会で物語のように感じたとき。体育の水泳も得意なのでワクワクした。

- 図工(液体粘土)・どんどん出来上がりが見えてくる感じが面白い

ポスター、チラシ作り・調べた情報からまとめるのが楽しい

- 図工の授業。友達と一緒に作ったのが楽しかった。
- 総合のキャリア教育で色々な人の講話(お話)を聞いたことを元に、自分の調べた内容も加えて自分で工夫してスライドにまとめる授業。より自分の人生、将来につながり実践(応用)できるから。
- 総合の授業で学校の外に出て、働いている人たちにインタビューをしてパワーポイントにまとめて発表した授業。先生じゃない仕事をしている人の話は面白かったから。
- 探究。年にいくつものテーマで取り組んでいますが、クラスのお友達の意見で発見することも多く、先生もたくさん疑問点を引き出してくれたり、質問をしてくれることによって、どんどん自分の考えが広がるから。
- 算数、たのしいからです。
- 体育のバスケットボールの試合。試合で相手と戦ったから。
- 低学年の頃の「生活」の授業で、自分が暮らす県の簡単な歴史や地域の事を教室でクラスの人達と明るい雰囲気の中で、沢山発言ができた授業。
- 道徳の授業全般です。その授業ではみんなで意見を言い合う事ができるからです。特に友達関係の授業はワクワクします。授業の様子はみんなで意見を言い合えるので沢山の人の意見が聞けます。一緒に授業を受けた人はクラスメート全員です。
- 版画の授業、タブレットを使った授業、出張授業
- 問題児がいない授業で、先生がちゃんとさせてあげられたこと。
- すべての授業がワクワクでした。なぜなら、学ぶことそのものが楽しかったからです。あえて1つ具体例を挙げると、算数の授業で、個人学習を進めて、「わかった！」と思ったときです。
- 特に無い。
- ない
- ワクワクする授業はない。
- 楽しかった授業が。。ないかも。

## 中学生

- 理科の化学の実験で理科室で実験をしながら班のみんなでどうしてこうなるんだろうかと考えながら実験をし、考察していく授業が難しいがやりがいがあって楽しい。
- 理科の化学反応の実験。(銅の還元反応の)理科室でクラスメイトの班員とやった。火を使うので、ある程度集中して実験を進めていった。酸化銅が加熱されるにつれて色が変わり、自分の知っている光沢のある赤褐色の銅になっていく様子を見てワクワクした。
- 理科の実験です。自分よりも相手を教えることにやりがいを感じます。
- 理科の授業にて、理科室で実験をして酸化鉄の反応や酸化マグネシウムの反応がとても綺麗で不思議な現象だったのでワクワクした。

- 化学・イオンについての授業。「良い電池をつくる条件とは何か」というテーマについて、学習計画からまとめまで、全て班別で行った（先生は基本的に何もされず、本当に困ったときにだけヒントを落としてくださるのみであった）。調べ学習や実験結果が、探究テーマに対する回答にどのような影響を及ぼすのか、長期的な視点で学習を見つめること、自分たちが立てた仮説が、かなり後になって別のことに結びつく喜びなど、探究活動に必要な様々な力が身についた。
- 中1理科の理科室で行った物質の区別の実験  
理由:理科が好きだから
- タブレットを使った授業  
社会  
それぞれの意見をボードに出し合い、タブレット上で意見交流できたから。多くの人の意見を知ることができ、より考えが深まった。
- 公民。自分が今まで知らなかった社会や政治、司法の仕組みについて学べたから。グループワークで話し合いが多かった。  
文学。自分とは真逆の考え方をする人や、紀元前の哲学者など、時代も国も超えた人の考えを知れるから。
- 社会のグループでの調べ学習。
- 社会の授業です。地理の単位では、大切なポイントを先生が教えてから、クイズのようにして気候帯や場所の関係などを答えるという授業が楽しかったです。そして、歴史の授業も同じように、先生がクイズ形式で前回の授業の復習をするので、楽しく、学べました。そして、授業が進んでいくにつれて、先生がその授業に関連する役に立つ話をするので、授業に集中して、楽しく教科を学べました。
- 社会科で、中世における朝廷と幕府の関係と楯円にはどのような繋がりがあるかを考えた授業がワクワクした。  
楯円の円周上にあるひとつの点と楯円の中の 2 定点をそれぞれ線で結んだ時、2 本の線のうちどちらかが短く、あるいは長くなる。しかしどちらかが 0 センチになることは絶対にない。線の長さが長ければ長いほど勢力が強くなるとし、短い方を朝廷、長い方を幕府と捉えた時、この楯円の図は朝廷の力は弱かったものの、ゼロではなかったような中世の朝廷と幕府の関係を表す図として捉えることができるという考えだった。  
授業の初め、楯円のみを提示された時は数学と社会になんの関係があるのだろうと不思議思っていた。しかし朝廷と幕府の関係や楯円の性質を班やクラス内で協力して調べていく中で、ついに、この全く異なるふたつの要素に繋がりがみいだせた時は思わず感動した。  
また、国語の授業で、AI(人工知能)と共存していく上で、人間は何を意識すべきかを考えた授業が面白かった。特に面白かったのが、とある有名曲を聞きその曲の歌詞の人間(生徒と教育実習生)の解釈と生成 AI の解釈を比較した最初の授業。AI は比喩を言葉通りに受け取ったり、歌詞を部分的にしか見なかったりと、人間よりも割と浅い解釈をすること

がわかった。これからの人間がAIに足りない、評価する力や判断力を育んでいく重要性について実感を持って学ぶことが出来た。

- 社会科の歴史の勉強がワクワクした。特に江戸の終わりから明治にかけてだ。歴史上の人物についての特集動画を見たことが1番おもしろかった。先人の日本への思いには感動した。
- 他の国の文化を体験する社会の授業。色々な国の挨拶の仕方など新鮮で面白いから。
- 地理の授業で、最初にグーグルストリートビューで地域を見てから学習した授業。地域の具体的なイメージがついてワクワクした。
- 歴史。板書が多いから好きでした。
- 小学1年生の生活科で、雨を楽しむ授業。クラスで渡り廊下に集まって、雨の音と風景を鑑賞した。

社会科の公民で、政治の内容。自分が好きな内容だったから。

- 夏休み中の職場体験

理由：身の回りで働いている人仕事内容を知ることができ、将来の夢を考える上でとても参考になったから。

- 実際にその仕事の人が来たり色々な場所に行ったりする授業
- 職業別選択講座

自分が今まで気になってた仕事について深く聞いたりそれまでにどんなことをするのか、どんな高校に行ったらいいか知ることができたから

- 職場体験です。郵便局で、普段見ることが出来ないバックヤードを見せていただいて、仕分け作業などを体験できたからです。一緒に行った友達も、いつもより、ワクワクしていて、よかった。

- 校外学習

自分が知らないことについて知ったり、行ったことがないところに行けたりするから

- グループワーク・模擬選挙などの主権者教育
- トロツク問題みたいな授業、人の考え方がわかるから
- 班で壁新聞を作る。みんなで話し合いながらより良い新聞を作ることが出来たから。
- 中1の春、最初の授業

学校案内です。

自分がこれから過ごしていく場所について説明があった。これからのことを考えたらワクワクしました

- 小学校の授業で、ジュニア数オリのような難しい問題をたくさん解いたこと
- 小学四年生のときの算数の時間に、計算が早くなったり想像しやすいように、オリジナルのお金を作って、それを使う授業がとても楽しかったです。みんな苦手になりがちな算数を楽しむことができました。
- 数学！特に自分の得意な単元が来たとき

- 数学に授業です。元々数学が得意で、あと数学の先生がいい先生だから
- 技術  
棚作り  
同じクラスの皆  
自分はものづくりが好きなので、釘を打つところや、木材の角をベルトサンダ(木材下地研磨・木工小物の研磨加工用のやすり)で丸くするときに、ワクワクした。
- 技術でものづくり
- 技術のロボットづくり。今までにやったことがない世界だったので新鮮だった。
- 国語の授業で百人一首をクラスでしたこと
- クラスのみんなで国語の時間に話し合い活動を行ったことです！全員が意見を出し合ったり考えながら行い心に残っています！
- チーム対抗・ポイント制のゲーム形式で、勝てたら景品がもらえる英語の授業。自分が授業やクラスの一員であるという実感が持てるし、スピード感があって、ぼーっとする時間がないので集中できて、たくさんのことを学んでいる感じがするから。
- 英語の授業で、クラスのみんなで先生が言った日本語をだれが早く英語に直して言えるかを競ったとき。これは英語の授業では毎回しているのですが、これのおかげで英語が楽しくなりました。また、拍手や笑いが止まらず、みんな楽しそうです。  
さらに数学などで難しい問題が出た時はやる気が出たり、どんな問題なんだろうとワクワクします。
- 音楽の授業で、合唱祭の練習をした パート練習で目標に向かって上達できるようにみんなに教えたときに、自分のことを頼ってもらえたことが嬉しかった  
道徳や総合の授業で、班での話し合いやグループでやる作業活動が楽しくてワクワクした  
英語や総合の授業で、パソコンでスライドを作って、発表するのが楽しかった みんなの発表を聞くのも楽しかった 例えば、SDGsについてや、睡眠についてや、災害について、ごみ収集についてや、英語で自己紹介といった内容だった クロムブックを通じて、隣の学校の子からコメントをもらったことが楽しかった
- 素敵な音楽の先生がきてから、みんなが音楽が好きになり、学年全体の歌う力がつき、校内だけでなく、他学校も交えホールなどで歌ったとき、圧倒的な歌唱力を披露することができて楽しかった
- 道徳の授業で「マタニティマーク」を題材とした授業をして、クラスメイトと 3～4 人のグループを作り「思いやりとは何か」を話し合っ、場面を寸劇のような感じで再現した授業です。実際に演じることで、楽しくイメージすることができ、実際に勇気を出して行動できる気がしたからです
- サッカー。自分がサッカー部に入っていてサッカー自体好きだから。
- 自習。自分がやりたいことでできて溜まってること終わらせる。クラスのみんなが楽しそうだから。

- 授業の教科や内容:座学全て(教室で座って行う教科)  
活動した場所:教室  
一緒に学習した人:クラスのみんな  
授業の様子やワクワクした理由:日常だけれど、みんなと教室で授業をするのは楽しい。
- 先生が脱線した話をいっぱいする授業。普通に、ためになる話だし、「えー！そうなの！？初耳」となることが多くて楽しい。(どの教科、場所とか関係ない。)
 

もう一つ、プレゼンをする授業。主に、総合の調べ学習の成果発表を、一人ずつやるやつ。マジで好き。
- ワクワクした授業はありませんでした。
- ワクワクした授業はない。
- 授業で得れる情報は家庭ですでに知っていて、そのときにワクワクしているので授業でのワクワクはない

#### 高校生・高専生年代

- 自治体の職業体験プログラムで、1 週間かけて自動車整備業者で働けるということにワクワクした。
- 課外学習。工場見学や施設の見学。学校の先生ではない大人からの話が、興味深く特別感があつたから。
 

英語の授業。英語を知ってから世界が広がったと感じたことがあるから。
- 授業内容:分身ロボット orihime の出前授業。
 

活動した場所:特別支援学校  
一緒に学習した人:中学部生徒

ワクワクした理由:家から出られない人でも働くことができること。ロボットを作るのが楽しそうと思ったこと。
- 進路に関する授業。自分の夢を探究している感じがして楽しかった。
- 数人で短い劇を作った授業がとてもワクワクした。体育館でたくさんのグループが集まって、自由に台本を作った。班はランダムに組まれたが、仲たがいや遠慮し合うことなく、みんながイキイキとしていた。劇を作ること自体珍しいことだからか、ずっと楽しそうにしていた。
- 伝統芸能(能)の授業で表参道の能楽堂に行き、実際に舞台上で謡と仕舞をした。私が通っている高校の独自の授業で、プロの能楽師の先生から教えていただける贅沢な授業だった。選択者は多くないが日本文化に強い関心を持つ生徒が選択していてとても充実していた。
- 電気泳動で DNA 解析
 

校外活動で大学で行った実験。大学の助教授の方と大学生の方に手伝ってもらって高校生・中学生で行った。初めて電気泳動の体験をして、その時は電気泳動の仕組み自体はあ

まりわからなかったけど、すごくくっきりとラインが浮かび上がってこれで判定できるんだと感動した。また、ドラマ「科捜研の女」が好きだったので遠心分離機などドラマで使っている機械を実際に使えてワクワクした。

- 友達と一緒に自分の高校をどうやってより良い学校にできるか話し合ったことで、いろんな意見が出ておもしろかった
- 今までの授業でワクワクした授業は、日本史の授業です。先生が日本史に関して詳しくて、事件などに関して面白く話しをするので毎回とても楽しいです。社会は暗記科目というイメージがあったのでストーリーで知るととても面白かったです。他にも、国語の授業でグループで一つの話について作者の考えを考える授業で、みんなのいろんな意見を聞けてとても楽しかったです。
- 学校の地理の授業。高校の地理では世界の経済や国際情勢などの事も扱うのですが、その時の先生の話が「みんなは社会に目を向けなさすぎだ」という内容のもので、まさにその通りだと共感でき、自分の将来について大事な話だったから。
- 公共のディベート。真正面から意見をぶつけ合うのが最高だった。
- 高校の公共の時間で、日本銀行や国債に関する内容を学んだとき、元銀行員であった先生の詳しい分野である経済学について、授業の学びを発展させて話してもらったこと。背伸びをした学びは大人の世界に飛び込んだ気がして楽しい！
- 倫理の授業。色んな人の考え方を知ることができ、またその人の考え方について自分達でその考えについて解釈し善悪をつける力を養えた。また別の教科で虐待の種類などの授業。私たちはそれがいけないことだということを再確認できた時だったから。それがいけないと再確認することでもしそのされたことが虐待だと自分で分かったら大人に助けを求めよう前に自分で助けて欲しいと駆け込むことが出来るなと考えるとためになる授業だなと嬉しくなった。
- 小学校の時に理科の実験室で 4 人班になって魚の解剖をした授業が楽しかったです。普段は見えない体の中の臓器の数々を見て自分たちも持っているのだと自覚しました。
- 中学生の時の理科の授業。教科書を見ながらクラスメイトと協力してワークシートを完成させ、まとめ方が上手いといい評価がもらえていた。また、発表機会も多かった。
- 物理の授業。理由は、先生が体全体を使い物事を表現してなおかつ分かりやすくおもしろく教えてくださるからです。
- 理科の実験。魔法みたいなのに実生活にも応用されていて身近に感じたから。
- 英語の授業…スティーブ・ジョブズをテーマに人生について考えたり、洋楽を使った授業では実際に歌ってみたりした点でワクワクした
- 英語の授業で英文のプリントをみんなで和訳や内容把握をしていく

教室

クラスの人

全員が授業に能動的に参加して、活発に発言し、楽しく力をつけていっていた



全員楽しく英語を学んでいた

- 英語の授業の中で、物語を英語で見るとというのがとても良かったと思います。面白いし、皆、英語を聞こうとするので、リスニング力も付くと思いました
- 文学国語の授業で感想や読み取ったことを深く議論する授業
- 国語の時間に、内田樹さんの『学ぶ力』について意見を発表しあい、その意見をもとに学力とは何か、自分たちなりでも定義していったこと。自分たちで考えるというプロセスがよかったのだと思う。実際、周りも積極的に議論に参加していた。
- 国語の自分で短歌や詩を作る授業。自分で何かを創作するというのが好きだったため、すごくワクワクした。
- 体育です。体育全般好きなので、苦手な事がないです。
- 仲の良い友達やクラスメイトとなにかひとつの事に取り組む時。クラスマッチの長縄や体育祭のリレー、体育の跳び箱。
- 小学校の時班に分かれて、探究活動をするのが楽しかった。山に登ったりするのが楽しかった。
- 総合の授業で自分で考えた課題を調査して、分析したりしたこと。
- 図工で、木材を自由にカットし釘打ちをしてもものづくりをした授業。自分が想像したものを自分の手でモノに変えることができたことにすごくワクワクと達成感を感じた。
- 高校の数学の授業で、チームワークをして、数学の問題をどう効率的に解くのかを模索した授業。数学だけではなく、他の科目や日常生活に繋がる部分や解放のテクニックを教えてくれたため。
- ・初等理科  
電気回路を組み立てる？みたいな？あまり覚えていないが、、マイクロビットという教材を使ってプログラミングの分野と融合させた授業だった。  
・初等総合的な学習の時間  
総務省が公開している「Connect future ～5G でつながる世界～」という動画を見て、5G の世界について議論したりそのような社会に対応できるような新たな科目を考えたりした。その先生は「間違ってもいいからどんどんそこで感じたことを言ってみて！」という感じだったのでとても居心地良かった。今でも忘れられない、双方向型の素晴らしい授業。
- 1 教科書の隅に載っている内容を深く掘り下げる授業。(社会科)  
理由:これまで学んだ内容を使って、自分で考えることができたから。  
2 教科書の内容に対して自分たちに身近な課題を設定してその解決方法を考える。(社会科)  
理由…教科書で学んだことをより身近で感じることで、日常に応用できたから。  
3 自分なりの解釈をする。(書道、国語、英語)

理由…学んだことを踏まえて、自分が思うように解釈することができたから。人からこうしなさいと言われてすることはあまり好きではなく、自分でする意欲を発揮することができたから。

#### 4 学んだことを自分でまとめる。(社会科、国語、英語)

理由…まとめることが楽しかったから。また、このまとめる力は将来必ず役に立つと思ったから。

- プログラミングの授業で、実際に自分でコードを書いて実行した時。自分の手で作り上げた物が機能するということにワクワクと感動を覚えた。作り上げる過程において、友達と協力したことも要因の一つだと思う。
- みんなで相談しながら、ワイワイ、難しい問題に取り組む授業。小学校 1.2 年生の時。それ以降はあまりない。
- 友人との話し合いを踏まえた授業。人の意見を聞くことができ、自分になかった視点を見つけることが出来たから。
- 自分の苦手科目で「あ！これだ！」と自力で答えが導き出せた時。先生から 100%のヒントをもらえないからこそ、自分で出した答えが正解だった時はとてもワクワクして、自分の自信になりました。
- 先生が生徒に意見や主張を求める授業。なぜなら正解を要求していないので、予定調和な場にならず、授業自体がオリジナルになるから。例えば、小学校の図工の時間に、作る作品のお題はあるが、何を使って(材料)、どのように作って(過程)などが、生徒に委ねられた授業。その授業では作品の説明書を書いたので、お題に対する「主張」ができたと感じた。また、社会の授業では、政策について先生が「どうしてこの政策がとられたと思いますか？」と問いかけを行うことで、政策の意図を自分で考え、発言する機会を得られた。
- 特に覚えていません

#### 年代を「回答しない」と答えた方

- 成績に関係ない授業

Q9. 今までの授業で、がっかりした授業はどんな授業でしたか。また、その授業は、どうしてがっかりしたのですか。(授業の教科や内容、活動した場所、一緒に学習した人など、授業の様子やがっかりした理由について具体的に書いてください。)(自由記述・任意回答)

#### 小学1～4年生

- 栄養教室(食育)の授業で、ショッキングな歴史の内容を画像付きで急に話されたこと。
- 算数でみんなワイワイしてたけど先生が注意したからシーンとなった。先生がどなる特に運動会の練習の時。黒板から字を写すのが多いといやになる。
- 小学校 1 年生の算数の時計の授業で、『時計のはりは何ぼんですか?』の質問に、『3 本です(秒針も含めて)』と答えたのに、たまたま授業で使っていた時計に 2 本しか針がなく、勇気を出して発言したのにも関わらず、『違う』と言われ、周りの生徒からの発言からも守ってもらえず、とてもくやしく、がっかりした。それから、学校には行っていません。
- 社会の授業が面白いのに、なんかキリのいいところで終わらせてるのか、わかんないですけど、いつも早く終わらせてるのガッカリ 😞 しています
- 図工の授業。担当の先生がイヤだったから。「くぎうちトントン」で、先生が30分以上しゃべって、飽きて、くばられた物をさわっていると、ブチ切れたから。それで、図工の時間は1時間半あるのに、45分くらいしかくぎがうてなくて、イヤだった。もっとうちたかったし、みんな、30分以上も聞かなくてもわかる。しかも中休みがつぶれた。ため息が出た。学校最低と思った。
- 体育。本当は跳び箱の授業だったのに、クラスのメンバーが並ぶのが遅かったり騒いだりしたから先生のお説教が長過ぎて授業が出来なかった。
- 転校してからの英語。授業時間が減って残念なのと、先生が外国人から日本人に変わってしかも先生なのに英語がわからない。今の日本人の先生は発音も悪いし、パソコンとかで発音の確認もしないから生徒が間違った発音で覚えてしまう。「大雨」は英語で何ていうの?と聞いた子がいたが、先生は「わからない」と言って調べもしなかった。住むところで、受けられる授業のレベルに差がありすぎて不公平だと思う。  
音楽、4年生になったからか転校したからなのかわからないけど、楽譜を読んだりしてばかりで歌も少ししか歌わないし、楽器の演奏も少ししかないのてつまらない。3年生までは、楽しく歌ったり、楽器を演奏できて楽しかったです。
- 理科の授業は、担任の先生とちがう先生が教えてくれているけど、黒板に書くばかりのことが多く、あまりおもしろくない。  
エコをテーマにした遊び道具を作る授業で、色々考えたり調べたりしてやろうとしているのに、「それはエコじゃないんじゃない?」と先生に言われて、考えたように作れなかったのがおもしろくなかった。クラフトテープやボンドは使ってよくて、ガムテープがダメとか、納得いく説明もしてもらえなくて意味がわからなかった。
- せいかつのじゅぎょう。ともだちがもめごとになってじゅぎょうがぜんぶなくなった。チャイムがなってはやくきょうしつにもどろうとしていたこが、はしってはいけないじやりのと

ころをはしてこけてしまった。そのとき、ちかくにいたともだちにわらわれたとおもっておこったけど、ともだちはわらっていない、といっつかいけつできなかったから。みんなでか  
いけつするためにじゅぎょうがなくなった。

- 4年生の担任の授業。先生が子どもたちの話を聞かないから信頼されていないのも伝わるし、先生も一方的に授業を進めようとするから、対立がうまれて余計に授業が進まない。やだな、と思った。言い分や話をもっと聞いてほしい。
- こくごでぶんしょうもんだいがいや
- 国語。文章問題が苦手だから。読み書きが苦手。あまり小さい文字だと間違えやすいけど、大きい文字や分かりやすい言葉だと間違えにくい。書き写すのが苦手。
- 国語で音読をすること。音楽でハーモニカで曲を弾いて、と言われることが嫌い。
- 国語のちいちゃんのかげおくり。戦争が怖かった。
- 算数。計算問題が分かりにくい。楽しく授業出来ない。
- 算数の2桁のかけ算の筆算。かけ算筆算が苦手だから。
- 算数の授業。永遠に計算をする。
- 算数の復習です。ずっと練習問題で、とてもつかれました。
- さんすう、こくご。計算と音読。
- ない。しいて言えば、体育の授業でフラフープをやるとき、技をやりたいけど、どれもこれもつまらなかった。
- 道徳で話がおもしろくなかった
- がっかりはしていないけれど、ノートを全部自分で書き上げるのは、大変。
- 1年生のうちに難しい漢字を勉強したいのに簡単な漢字しか勉強できなくてがっかりした。早くいっぱい漢字が書けるようになりたいから。
- 算数では問題を早く解き終わって待っていることが多いです。3年生の理科と社会は、2年生の生活科と内容があまり変わらなくてがっかりしました。国算理社は塾の授業の方が楽しいです。
- すでに知っていることをしつこく繰り返しやられた上に、さらに宿題でもやらされる。もっと多くのことを知りたい、取り組みたいのに、体力と時間がなくなってしまう。
- 算数。難しい。
- 算数:時計の読み方が分からなくて泣いてしまった。先生が手伝ってくれたか、嬉しかったか悲しかったか分からない。
- 豆電球を上手に組み立てられなかった事です。
- 体育:ボールを蹴るのが難しい。  
音楽:楽器の扱いが難しい。  
※しかし、その後先生に教えてもらえるのは嬉しいし、「今度こそ」と思える。
- やってる意味が分からない授業。?のまま授業が終わる授業。
- 新聞をかくじゅぎょうです。

- 国語。普段はノートに書くことが多いのに、時々先生が用意したプリントに書く授業。紙が白じゃないし、行がないところに字を書くのが難しい。
- じぶんが興味のない時間割りがぜんぶ決められているのがぜんぶガッカリしました。運動会のダンスなんてやりたくないのに、どうしてみんなが参加しなくちゃいけないのか意味がわかりません。やりたくないと言う権利はぼくたちにはないのですか？
- 聞き取りが苦手なので、何をすればいいのかわからない時、個別にわかりやすく説明してほしい。
- 無
- 無し
- ないです。
- ない
- なし
- 特にないです。
- なかったです。
- とくにない
- ありません。(3件)

#### 小学5・6年生

- 国語(物語)
  - ・物語自体は面白かった
  - ・自分の意見がサラッと流されたのがイラついた
- 国語と図工と英語。クラスメイトと、勉強していたとき。教科書には書いてある子供がワクワクしそうな内容(オンラインで外国の子と話す・校庭にビニールで、小さな秘密基地をつくる・・・などなど)ばかり飛ばして、真面目なところばかり飛ばさないところ。
- 5年生のときの担任の先生の社会が楽しく無かったです。いつもいつも同じようにノートを書いて、めんどくさいまとめをして、つまらなかったです。先生の話し方に山がなかったのと、教科書だけでやることが、つまらなかったんだと思います。
- 道徳の授業です。自分も意見は持てるのですが、手を挙げて発表するのがなんとなく恥ずかしいからです。先生に当てられたときは、意見を言うことができました。それに、発表できる人も少なく、その人たちは先生との会話で盛り上がっているときがあるので、なかなか話の内容も掴めず、そのまま授業が終わってしまうこともあります。
- 音楽。音楽専科の先生が怖いから。楽器の演奏や歌で、誰かが、騒いだり、話したり、間違えたりしたら、始めからやり直しになるから。  
外国語。本当は楽しい授業なのに、クラスメイトが騒ぐので、リスニングが聴こえなくて、楽しくない。

- 理解してても板書しないと怒られるけど、まあ、そういうもんだと諦めてるからがっかりもしないかなー。あと、新聞の授業で、政治欄をしたいと言ったけどダメだと言われた
- 先生の対応が不適切だった授業(生徒が知らないようなことを、少し上から目線で説明してきた授業)。  
理由:生徒が知らないようなことを説明するのだから、もう少し優しい言葉にしてほしかったから。  
授業の様子:その先生が不人気なため、あまり楽しそうにしている子はいない。友達によると、先生が不適切な発言をしたこともあると聞いた。
- 問題児が多すぎてうるさかったとき。疲れてどうでもよくなった。
- 問題児が多すぎてうるさかったとき。疲れてどうでもよくなった。学校の先生がキレて机を蹴ったとき。
- ガッカリした授業は体育です。体育の中でもチームで練習する授業は特にガッカリします。体育では体育が苦手な人は友達に責められます。そういうこと言っちゃダメと先生や友達が注意してくれますが私は運動が得意な一部の人が運動が苦手な人(その中でも気が弱くて言い返すのが苦手な人)に強いことを言うのが嫌です。もっとみんなが傷つかないような授業だったらいいなと思います。
- この文はうちのクラスのことなので、焦点が間違っていたらすみません。クラスの話合いの時、私が手を挙げて意見を言うと手を挙げていない人たちが「えー。」と言ったり、イヤミのように私の意見の反論を言う人がいます。いろいろな人がクラスにいるのだから、たくさんの意見を持つ人がいることは分かるのですが、話し合いの基本が高学年にもなって身につけていないことについて私は毎回不満に思ってしまうてなんとなく悲しい気分になります。先生もちゃんと注意してくれるのですが改善があまりみられないことも気になってしまい、この先大丈夫かなと思ってしまう時も少しあります。そして近くの小学校との交流の練習の授業の話なのですが、チームで作戦会議をしている時になんとか「集まって。」と言ったり「本番で他の小学校の人に迷惑をかけてしまうから、ちゃんとやって。」と声をかけていると周りの男の子に「意見も言えないくせに仕切るな。」と言われて笑われたり、悪口を言われたりしました。私は、周りの子がしゃべってて意見を言えないので静かにしてもらおうと思ったただけだったので腹が立って、どうしてそんなこと言うのだと考えてしまいました。先生も何個かのチームがあるために一つのチームずつにつきあうひまがないほどいそがしかったのでそこも大変でした。それに高学年という信頼を持ってくれたのだと思います。しかし、その信頼を裏切ることになり、私も少し申し訳なかったです。
- グループ学習が無い授業
- つまらなくて、全然楽しくない授業。ただ先生の話の聞いているだけ。教室でイスに座っているだけ。先生に従っているだけ。

- 算数で皆同じように問題に向かい、進めた授業。みんなが同じように進めないといけなくて、活気が無く面白くなかったから。みんなが同じようにやっていた。できる人はものたりず、出来ない人は面白くないと言ってやろうとしていなかった。
- 特にないですが、たまになんのためにやっているのかな？と授業の趣旨がわからない単元や説明が出て、目的を失ってしまうことがあります。
- 国語の漢字の授業。大切なことだとは思うけど四年生とかのおさらいの授業がつまらない。最初から期待してなかったからそこまでがっかりしなかったけど五年の漢字についてやりたかった。
- 算数の授業が簡単過ぎてがっかりした
- 算数の授業全般  
理由:算数が得意だから問題演習がすぐに終わってしまい、他の子とペースが合わずに暇になってしまうから。
- 家庭科。5年の時エプロン作るとき、自分だけ時間がかかった。針に糸を通すとき、なかなか入らなかったの、すごく時間がかかった。
- 授業じゃないけど、宿題の自主学習で課題を決められるのがいやだ。もう漢字テストの勉強は自分は済んでいるのに、またお題が漢字テストの勉強とかで、時間もノートもむだづかいだ。
- 持久走は嫌いです
- 道徳 考えるのが面倒くさい
- 社会の授業で歴史の授業がない。早く勉強したいのにできない。
- 冬の体育の持久走
- 国語と算数、生活の植物の観察
- 高学年の国語で物語の授業で、教室でクラスの人達と暗い雰囲気の中で、発言をする事が出来なかった授業。
- 体育。怪我をしていたから
- 道徳。習わなくても、そうするのが人として正しいことくらい分かっている。授業で習っただけでそう簡単に行動が変わるなら、今、もっといい社会になっていると思います。
- ない(2件)
- ないです
- ないです。
- なし
- 特にない(2件)
- 特にないです。
- 特になし

中学生

- 数学です。先生が、数学が嫌いらしく、楽しさが全然伝わってこない。教科書通りで、最低限のことしか教えてくれない。他の子もつまらなそうで、他の授業に比べて教室の雰囲気重い。
- 数学の授業。クラスで受けました。前の先生はわかりやすく良かったですが、代わってからは、説明も不十分で、やっというねーと簡単な感じで終わらせてきて、がっかりしました。家庭の状況から、塾に通えないので、こんな感じで授業をされてしまうと、困ります。定期テスト 80 点は取れているのでこのまま維持をしたいです。塾に通わなくても学校の授業だけで受験を頑張りたいですが、このままだと無理だと思います。学校では、塾で教えてもらえるからいいやみたいな感じもあります。先生たちもそうなのかな。残念です。
- 中 1 理科の授業。先生がわかった。子供は今から習うのにこれくらい知ってますよねっという思考回路で授業を進めていく。誰も分からない、理解できない。説明もノートも速すぎる。
- 授業の教科や内容:小学校の理科  
活動した場所:理科室(仮校舎)  
一緒に学習した人:クラスのみんな  
授業の様子やがっかりした理由:授業の時、実験の代表で友達が出て(先生が指名)、難しくて失敗してしまったとき、先生が「私が入選を間違えた。他の出来る人が来い。」と言われたから。
- 英語と体育で、英語は教室で授業をやり、クラスで授業を受けた時、先生がよくわからないがイライラしたり、ある生徒が授業変更で英語から数学になった時「やったー」と言い、それに対して英語の先生が「英語が楽しくないなら授業しないから。君たちは英語嫌なんだもんね」と言い、授業をしないで自習になった時(一部の生徒が言っただけでその対応は良くないと思った)や、別のクラスの生徒(名前は出さなかった)の悪口を言ったり、体育では銃剣道場で先生の言葉遣いが悪くなる(「あんた」など)時などその時にがっかりしその教科が不快で嫌いになった。
- 音楽で変声期で高い声も出ないのに歌のテストで音程が合っていないという理由で評価を下げられた
- 自習になると騒ぐ人がいる。英語を話せない英語の先生もいる。
- 小学校5年 6 年の算数・国語・社会・理科の全授業。先生に煽られ、「そんな事もできないの?お先真つ暗ですよ。」と言われたから。もっと、優しく詳しく授業してほしい。
- 先生がめっちゃ怒ってる授業。がっかりっていうか、普通に怖い。なにが良くなかったか生徒が分かればいいのに、何分も叱るの、意味ないと思う。
- 先生の教え方がわかりにくくてつまらなかった  
黒板の字が小さすぎて、内容が全然わからなかった  
黒板とチョークの色(特に青、赤、黄)が同化して見えづらかった  
授業中に使う大画面の液晶モニターに日光が反射して、カーテンを閉めても見えづらい



エアコン完備されていない教室がまだあった

校舎の木製の棚がささくれている、ケガをしそうで怖い

数学の授業は一度でも休んだら、授業の内容についていけなくなる しかも、休み明けの登校したときに、休んだ日の分の授業を教えてもらえない

社会の授業で、先生が一方向的に怒っているの、授業が全然すすまない

英語の授業で、わかってるんだから手を挙げなさいと言われるが、実際にわからないので、手を挙げられないということを先生にわかってもらえない

- 先生の雑談が長い授業、騒がしい授業。
- 先生の授業で使うスライドが見にくかったとき。
- 先生以外が話したら怒ってわかりづらくて大して面白い内容じゃない授業
- 国語

文章を読み、生徒たち自身でワークを進めるだけの授業

数学

授業のペースが遅い

- 国語。走れメロスの授業を教室でやったとき。個人個人でやる時間だった。冬休み前に配られたプリントを、自分は終わらせて行ったのに、終わらせてない人が多かったから授業の時間でプリントをやる時間が取られてほぼ一時間何もせずに過ごす羽目になったから。
- 力学についての授業。黒板の前で先生が喋り、私たちは黙々とワークシートを進めていく。刺激がとぼしく、とても退屈だった。「知りたいことをどう知るか」「知り得たことからどう考えるか」を大切にするテーマ探究こそ、理科の喜びであると思っている。一方向的に知識を植え付けられる授業は理科ではない。
- 英語の習ったことを復習している授業が続いていた時に、教室で同じことの繰り返しで特に変わったことも無く周りの人と交流する時間もない授業であまり楽しくなかった。変わり映えがないとつまらない。

また、自分たちで考えていく授業で完全に自分達で考えないといけない時に、教師からのヒントなどの手助けがなく全く進められなかった。その時は、何をするのが少なくとも自分には分かりにくく、6 時間目ということもあって一緒にやる人全員にやる気がなく難しかった。

- 体育です。私はそもそも運動が苦手で人前に出て何かをすることも苦手です。各競技スキルテストなどがあるのですが、1人で前に出て友達が見ている中やらなければなりません。その上、なぜかその日は担当教師の機嫌が悪く、正直に言えば地獄と言える空気感でした。
- ずっと座って教科書に書いてあるものを先生がただ読み上げる授業
- 面白くもためにもならないただ教科書の内容を読み上げているような授業

- 先生がスライドを見せてしゃべっているだけで生徒が参加している感がない授業。技術の実技以外の授業などで、自分がすることがないとただ時間を過ごしているだけに感じるから。
- 予告無しに、急に小テストが行われたとき。
- 答えを、座っている席の並びで当てていく授業。10 人くらいは良いと思うが、毎回だと、自分が答えたいのに答えられない時がある。
- 政治の仕組みについての授業。選挙で選ばれた代表がより良い社会を作っていく、議論を重ねてより良い政策を考えていると教えてもらったが、実際はお互いに他者批判ばかりしているから。教えられたことと現実の差に愕然とした。
- 社会科の歴史でがっかりしたことがある。それは、昭和から戦時中の日本政府の描写があたかも悪いことだけかのような感じであることだ。日本は大変な間違いをしたのかもしれない。しかし、その時の日本の思惑は何かあったはずである。少なくとも、「このような事実もあります」というような形でさまざまな事実を載せるべきだと考える。満州事変は特に唐突な始まりでがっかりした。何の理由もなしに始まったとは思えないからである。  
もう一つ、高校のために勉強をするという生徒の雰囲気、先生によく見せようとする雰囲気嫌だった。成績は大事だが、この大切な中学生の時期にこの雰囲気は、よくないと思う。
- 道徳の授業です。中には内容が濃くてしっかりと考えて面白い話もあるけれど、薄っぺらい話について、先生に話し合いの強制をされた
- がっかりというか数学が苦手すぎて頭に文が入らなくなっています。読めるのですが頭にとどまらないというか。読めるのに理解できません。
- 小学校の授業で、簡単な問題に無駄な時間をかけて教えられたこと
- 学活でレクをできたら学級だよりのタイトルを書かされたこと
- 道徳の話が 30 分以上あった時です。
- 道徳。道徳で学んだことをそのまま実行したら、自分が潰れるような不条理な世の中なのに、その綺麗事を押し付けられているように感じるから。教科書には一般的に正しいと思われる考えや行動が描かれているが、現実世界では絶対的な正しさはないので、くだらなく感じる。
- テストの返却。返されるのがいやだしみんなと競う雰囲気がすきではない。
- 小 6 の時、家庭科の授業で友達の作品を評価するという授業で、同じものを作っている人もたくさんいたのに、みんなクラスの人気者の人ばかりに票を入れて私やクラスメイトはすごく悲しい思いをしました。
- 数学。小学生の頃でしたが、途中式ややり方ノートを取り方まで、制限されていて、とても窮屈でした  
がっかりとは少し違うが、昨今 GIGA スクールとかペーパーレスとかでデジタル化が進んでいるのに授業ノートは紙で矯正されている場合がほとんどである。これは教師にデジタ

ルノートを制限しないという制約を文部科学省が課すだけでは解決できない問題だ。デジタルの体制に追いついていない教師が多々いる。文部科学省自体もそうかもしれない、教師という激務においてそれに移行することは多くの負担を強いることを理解してほしい。

もっとちゃんとしたノートアプリを契約してはどうか？謎に新たなアプリケーションも追加されていたが、使いこなせていない。

なぜデジタルノートを推進してほしいとここまで懇願しているかというと、紙よりも早い人がいるから。紙は、制約がほぼなく自由にノートを書くことができるし、パソコンが苦手な生徒にとってはそっちがわかりやすいだろう。だがパソコンはパソコンで利点がある。早い人は紙よりも早いのだ。私は調子が良くても分間 480 打程度だが、紙よりも圧倒的に早く文字を書くことができているしみやすい。変なところでデジタル化するくらいなら紙のままで十分だ。あと一部の Web サービスは「外部のドライブアプリ云々」でブロックされているが、これは自治体によるものでしょうか？

自治体へのブロック解除ホームを解説することを強く求める

- 道徳で人の命に関する単元。余命〇〇日などの宣告をされたときの気持ちを考えることができ、とても勉強になった。
- ありません
- 特にありません
- 特にないです！
- 無し

#### 高校生・高専生年代

- 1人でプリントや教科書を解き進めるとき
- 先生が板書した内容を書き写すだけの授業
- ずっと先生の話のきいているだけで、板書だけしかしなかった授業がつまらなかった
- ただずっと説明を聞き続ける授業。内容が頭に入っていない。
- ただひたすらに教科書を読み、ワークを進めるだけだった中学理科の地震の分野。とにかくつまらなかったし、クラスもどんよりしていた。
- ただひたすらに数学の問題を解説する授業。文系にここまでの数学力は必要なのかと思えてくる
- ただ話を聞くだけで、受け身でつまらなかった。
- 学校の歴史総合という科目で、学校のある地域の歴史や地理をトピックに学んだが、先生が一方向的に話すのみで、実際にフィールドワークなどもなく、地域についてただ知識を入れただけでつまらなかった
- 数学の授業。どんな目的で学ぶのかわからないまま、よくわからない内容をただ 45 分から 50 分間聞かされるだけだったため。

- 数学研究の授業。予想よりも内容が簡単なものあり、発見が少なかったことに加えて、ただ講義形式のもので、自ら動いて発見をしたり、友達と協力をする楽しみがなかったため。
- 世界史の授業。先生の話をつただ聞くだけで発表機会も少なく、あまり頭に入ってこなかったため。また、資料集や教科書などを使う機会が少なかったため。
- 地理の授業と化学の授業。先生がいつも一方的に話しているだけの受け身型の授業で内容が面白くない。また、テストの点数が全体的に悪かったということで授業の半分くらいを説教に使われてその時間は何もできず、時間の無駄だった。
- 物理基礎…内容はわかるが、授業内容が「スライドを映すだけ」で細かい解説はほぼない。自学とほぼ変わらない授業形態。
- 歴史の授業  
教室  
クラスの人  
一方的な授業で自分たちが何を目標に学習すればいいのかわからず、つまらなかった
- 歴史の授業。理由は、先生がずっと教科書を読んでいるだけだからです。
- 話を聞くだけの授業になってしまった時。教室で教科書を開いて指定の箇所を読むだけではあまり楽しいと思うことができませんでした。話を聞くことが主体になっていたため、少し退屈に感じました。
- 理科(高校)の授業で実験が少なかったり、定期テスト前に授業をせず自習時間にすることなど。オンライン学習や家庭学習でできることと差別化を図り、学校での授業の強みを生かしてほしい。
- 教科書より分かりづらい話し方
- 高校の古典の授業中に出される質問に黙っていることにダメ出しばかりする授業。ダメ出しされると、気持ちが下に引きずってしまうため。
- 小学校の美術の時間で、校庭に行って良いと思ったものを個々で書く授業です。いきなりだったので、まずは書き方を教えてほしかったです。
- 数学の授業。もう少し丁寧に解説して欲しかった。
- 体育で意味がわからないところで怒鳴ったり、注意されたりしたこと(周りのみんなが)
- 体育の授業の中で先生がかなり大きな声で怒っている様子が見られました。そこはぜひ変えていただきたいと思います
- 中等技術。教室で非常勤講師が教科書に書いてあることを 50 分間、そのまま話す授業。全く意味のない授業だったと思う。一方向型の授業は面白くない。  
高等数学。いきなり人を当てて、答えられなかったら怒鳴る最悪の授業。子供たちの何のためにもならない。

高等体育。罰ゲームと言って授業内で腕立て伏せなどを強制させる。子供たちを追い詰めて怒鳴る。高等学校の教員は初等中等に比べて考え方が古すぎる。ICT も全く活用してない。怒りでしかない。教員の質が悪すぎる。

- 数学 B の 2 章(統計の分野)。教科書もまだ手探り感があり、なぜそうなるかが不足している。本当に高校でやる必要があるのか、という考えを皆していた。
- 世界史。先生にはなんの責任もなく、今の仕組みが悪いのだが、教科書に沿った本筋が全然面白くなかった。もっとも、担当の先生はよく世界史絡みの余談を挟む人で、これはとても面白かったが、当然入試で出る情報ではない。歴史は本来面白いし、教訓に溢れたものであるのに、何の役にも立たない語句の暗記、表面的な事件の内容などに終止するのは、本当に残念。その点、最近できた歴史総合はいい内容だと感ずる。日本史や世界史でも、かような、流れ重視の歴史を教えてくれたらと思ってやまない。
- 探究の時間に将来の夢を書いたり調べたりする時間。夢について調べて、といわれても職業のことしか言及されなかったこと。学生だから働いた経験がないし、今の自分がそもそも働けるかもわからない(高校生は大人だと思っていたけれど、自分がなってみるとまだ全然未熟だなと知って、この状態であと数年で社会になんて出られるのか？と怖くなった)のに職を一つ決めるなんてできない。
- 保健の授業。元々知っていることが多かったから。生理やピルの使用についてもう少し踏み込んだ知識をつけたかった。保健で習っただけの知識では、あまり実用性や重要性を感じることができなかった。
- 道徳。言っている事と、実際に学校が対応している事が違いすぎる。
- 道徳の授業。ありきたりな内容で、授業している側が求めている答えが明らかなため、どれだけ上手な作文を振り返りシートに書くかに重点があるように感じられた。
- 道徳の授業で、求められているようななんの面白みもない意見しか出なかった。
- 人権学習。言っているだけ。やっているだけ感が半端ない。普段の大人達の私たち生徒に対しての接し方とか機嫌とかを見ていて傷ついたりなどしていたりいざしんどい、もう無理と思って頼っても結局先生達も助けてくれない。やってはいけないこと、と分かっているし人権学習をするからには大人も教えるだけでなく本当の意味で学び続けるべき。
- がっかりした授業は、ある物理の授業です。内容を理解することが難しく、何も分からないまま 1 時間が過ぎました授業がありました。教え合いをする時間があればいいなと思いました。
- どの教科でもそうですが、「大学受験では」「入試では」など、生きるための知識を学ぶはずである高校で、常に受験のためと言われて勉強することがとても入学してがっかりしました。今の高校の教育は、生きるための知識や生活に役立てるための教育ではなく、予備校や塾のように、大学受験のためだけに教育されているというイメージを持ってしまいました。

また、ただ単に教科書に書いてあることを教えられただけで活動がない授業も少しがっかりします。

- 最近、「主体性」を重視するあまり、知識について先生からの説明が十分でないまま、個人やグループの探究活動に移ってしまうことが多い印象。結局、探究活動をしようと思っても何をすればいいかわからないし、テスト前になって慌てて教科書を読む羽目になる。「主体性」は授業を放棄して生徒たちに学ばせるものではなく、基本的な知識を先生からきちんと学んだうえで、自分たちで興味をもてるようにしていくものではないか。時間がないのも分かるが、知識の説明は絶対に欠くことがないようにしてほしい。
- 社会科見学と聞いていたのに、学校の中を回っただけだった授業はとてもつまらなかった。どうせなら、通学路にある小売店やよく行くスーパーなどに行ってみたかった。
- 先生がビデオを再生しようとしたのに、テレビが動かず待つだけで終わった授業。

#### 年代を「回答しない」と答えた方

- 社会科の教師が、俺みたいに社会の勉強をしたやつとそうでないやつの一票が同じなのはおかしくないかといったこと(勉強したくても勉強できない人を無視している)道のり・速さ・時間の関係を理屈でわからない人に暗記させたこと(論理的思考が身につかない)

Q10.【小学 5 年生以上のみ】(Q4～7で答えたことを思い出してください。)思い描く未来の社会をつくる力をつけていくために、どんな授業がよいと思いますか。(自由記述・任意回答)

#### 小学 5・6 年生

- クラスのお友達とたくさん話し合える授業
- まずこれじゃ省かれる人とかが出てくるかもしれないから難しいけど授業ってほとんど自分のクラスの人たちとだけでしかやらないから他のクラスの人たちとも授業をする機会を増やして欲しい(林間学校とかの班とか)その方がコミュニケーション能力が上がると思う。自分たちだけで何かをする機会があまりないから増やして欲しい。
- 実際に体験してみることが 1 番効果的だと思います。自分で見て触れて感じる、それってやっぱり自分の中でずっと残るものなんです。あとは板書も大事ですが、この社会で生きていくためにはコミュニケーション能力も必要だと思います。だから話合うことが大切だと思います。
- 無理のない程度に、クラスメイトと関わったり、遊んだりする時間が欲しい。お互いに、コミュニケーションをとって、お互いのことを知って、お互いに、理解を深められるような授業。どんな意見を出しても、批判や非難などされずに、安心して、自分の考えを発表できるような授業。
- 友だちと相談したり、発表したり、家族のことを話したり、いろんなことをしたい。
- 様々な場所や空間で色々な人と話す授業。自分で考えて課題を見つける授業。
- 思いやりを持つことが重要な授業
- 他者の考えを聞いて自分の考えを深めることができる授業
- これをやるってしっかり決まってくなくて、どんな方法で答えを出してもいい授業
- ひとりひとりの個性を尊重した授業
- 一人ひとりがやりやすい形で勉強できる授業が必要だと思います。
- 自分が調べようと思ったことを調べる授業
- 自分の将来の夢に向かって走れるような、個別(実際にそれをやる)授業。
- 今よりもクラスの中に限らず地域の様々な場所で、児童のやりたい事をやらせる授業が増えれば良いと思う。又、今の詰め込むような教育はやめるべきだと思う。
- 子どものペースに委ねながら、自分の中に、学ぶ楽しさを、見つけられる授業が良いと思います。
- 生徒のいいところを引き立てるような授業。知識の押し込みではなく、生徒の思考力を伸ばすような授業。
- 選択式授業
- 多様性の時代に対応するため、今教育で重視されている協調性を強く言うのではなく、それぞれの個性を伸ばし、苦手を少しでも和らげる、それぞれのニーズにあった教育。協調性とも共存しながら、今よりも自分で考えて行動することを増やして自主性を重んじ、さまざま

まな考えが行き交う世の中でも、自ら最善の方法を見いだせるように、より自由でクリエイティブな楽しい授業をする海外的な形にしてほしい。ほかには、より実践的な活動を増やして将来につながる授業(浜松市のキャリア教育のような)を全国的に推進して欲しい。

- 国語や算数ではなくて、お金や生活に必要な事の授業がよいと思います。
- 生きていくのに必要な 基本に集中した内容の授業
- 人への礼儀、作法やつきあいかたの学習を進めても良いと思います。
- 道徳を増やす
- 道徳の授業のようにもっと考える授業や討論の授業を増やすと良いと思う。特に人間関係や理不尽な事を平和に解決する方法等の話題で討論すると良いと思います。年金や投資の授業をやったらお金に困る人が減ると思います。闇バイトや犯罪の見分け方をイベントではなく授業等で日常生活に溶け込ませれば犯罪に巻き込まれる人も減ると思う。今話題の事を授業にして総合の時間に討論すればニュースを見ない人も社会に興味を持ってくれたり事件を知って気を付ける人が増えると思う。他にも流行に追い付けなくていじめられる人がいなくなると思う。法律の授業をやったらみんなが法律の知識をうまく活用して犯罪や理不尽な事から身を守れると思う。治安もよくなると思う。
- 理解度別で分けた授業が良い
- 誰もが楽しめるような授業。例.ペースが早い子には発展した内容のテキストを与えたり、自分の興味のあるその教科にまつわるテキストなどを持ってくる。 など
- 簡単すぎて全然授業が学びにならないです。時間の無駄感。普通に進める人は普通に進めて、得意な人はちょっと前の時間まで進めてもいいってことにしてほしいです。時間は有限なので……
- 読書をするだけの授業。話し合いの授業。
- 安心して生きていけると思える授業
- 机を蹴らない先生が増えて、問題児が少ない授業
- 教科書だけでなく、タブレットを使ったり、みんなと話しあったりして、色んな情報から必要な情報を見つけると楽しいと思う。みんなを認める力をつけるために、ジェンダー平等などを学ばばいいと思う。
- YouTuber になるため→国語と体育。体力をつけるため。国語はなんとなく。争いのない社会→社会と総合的な学習の時間。戦争体験を学ぶ。
- マイクロプラスチックが血管中に蓄積して死亡原因となっていることは有名な医学雑誌にも掲載された事実だが、皆に知らされていない。化学繊維から大量のマイクロプラスチックが出ていることも知らない。これでは自分の命を守れない。不都合な事実でも、子供の命を守るためには学校で教えていくべき。
- 別に今の授業でも大丈夫だと思います

中学生



- GIGA スクール構想で 1 人 1 台タブレットを持っているのだから、なんらかの学習教材を利用して個人に合わせた問題を出し、それを教師がサポートする形
- レベル別にし、生徒それぞれが少しでも多くのことを学べる授業。また、タブレットを活用した授業。
- 一斉授業ではなく、ICT などを利用して、自分のペースで、自分のためになる学びをしたい。スタサプとかまじめなものだけでなく、教育系 YouTube など利用していいようにしてほしい。宿題も、一律ではなく、自分のためになる宿題を自分で選びたい。そうすると、先生が授業研究とかしなくて良くなり、空いた時間で、先生も主体的に力を入れる部分を選べるようになり、生徒と関わる時間も増え、いいと思います。  
中学校から、高校のように、必修科目を減らして、選択科目を増やしてほしい。副教科は選択にして、建築とか今より選択肢を増やしてほしい。授業は、ICT で全国で利用できるようにすれば、専門の先生は必要ない。
- 学びたいことが学べる授業。
- 義務教育では、社会に出る上で一般的な知識を身につけられるようにする。大人の都合で考えず子供主体で考える力を身につけられる授業
- 生徒の自由を尊重する授業
- 自主性を大切にすること。
- 自分のやりたいことをとことん突き詰めていく授業
- 生徒が自分のペースで進めることが出来る授業
- 選択式の授業を徹底する。少人数での対話形式の授業を取り入れる。いま、現実起きてる社会問題を討論する機会を設ける。大切なのは、それぞれの興味関心や得手を伸ばすこと・新しさを創り出す思考力・新しさを現実にする発言力を育てることである。皆一様に同じ内容を詰め込むこと・既存の問いに既存の回答をすることではない。また、しかるべき年齢になったとき、しかるべき社会参加ができるように、小学生のころから社会に対する見方・考え方を伸ばすことも必要である。
- 与えられる授業、課題ではなく、自分で考えて取り組む授業、課題。自分で考えて試行錯誤して、自分の特性に気付く、というのがメタ認知能力に繋がると思う。これは、課題等を与えられてばかりじゃできないのではないかな。
- みんなが主体的になって学べるような楽しい授業
- 考えやすい内容でディベートをする授業があると、自分の意見を持ちやすくなりその意見に対する自分なりの根拠などを持てるようになると思う。また、その中で相手の人の意見をしっかり聞いて反論や共感という能力を鍛えることができると思う。
- 自分でレポートをまとめてクラスメイトと発表しあったりするような、生徒が授業に参加して、活動できる授業。
- 周りとの交流がある授業
- 全員が、誰でも楽しく過ごしやすい授業。協力して行う授業。

- 全員で話し合ったりする授業
- 話し合い活動を増やし意見を言える場を作ることや、意見を言うことになれるような授業が欲しいです！
- 友達と協力し、どうすれば良いか意見を共有できる授業。体育では実施する競技数を減らし、長い期間をかけてレベルを上げ、少しでも上達したと思える状態で試合やスキルテスト、発表に臨めるような授業。
- みんな楽しく笑いが絶えないような面白い授業が良いと思います。なぜなら、真面目な授業も良いと思うのですが寝てしまう生徒やボーっとしてしまう生徒が出てきてしまうと思うからです。
- 自由かつ秩序のある楽しい授業
- 実体験として覚えることのできる授業
- 詳しく楽しく、問題がわからない人を置いていかない授業が必要。
- 新鮮さがあってわくわくする授業。勉強の教科でもこうであってほしい。
- 先生が面白くて子供のことを考えられる人をつかうこと。雑談とかもいれて楽しめる環境をつくれ
- しっかりと現状の社会の状態を知ってもらえる機会を増やすと良いと思う
- 政治の事実を教える
- 政治や経済を簡単に、面白く学ぶ授業。真偽を確かめる術を教えてくれる授業。家庭環境の問題の自己啓発を促す授業。
- 道徳
- 道徳の授業。担任は、教科書通り進めて、最後に一つの答えを出そうとしている。道徳に答えはないといつも言ってるのになと思います。
- ・人の命を大切にしようと思える授業(命について考える時間が必要)
- ・現在の日本の状況(少子高齢化などの課題を学ぶ)
- ・道徳などの考える時間ももう少し増やすべき。
- して良いことと悪いことの、いわゆる社会のルールを教える授業がよいと思います。
- 個人的に欠如していると感じる、発想力を伸ばせるような授業
- 生徒たちが考えることをメインとした、生徒主体の授業、実践的な授業がいいのではないかな。今の時代、知識を学ぶだけならば究極、インターネットを使えば済む話。知識を活用して思考する時間をふやすといいのではないかな。
- 問題を解決するために、粘り強く取り組む力が付くように、一人で取り組む難問の時間がほしい。また、AI を活用するために調べ学習、AI を丸ごとパクらないなら使用可の授業。学習の進度別の授業。教え合う学習の時間。(インプットしたものをアウトプットして定着させるために。)
- 算数(数学)、英語の学習をより強化する。地域、社会貢献の心を養う授業。

- 歴史は現代の人を変える力があると思う。日本の歴史の学習の姿をもっと変えるべきだと思う。色んな事実を並べてほしい。また、正解に縛られない授業もあってほしい。
- 学校で充分勉強できれば、みんなで色々話し合って頑張っていけると思います。授業だけでは色々なところが不足していて、まずは受験という近い未来に向かってなかなか難しいです。しっかり受験に向かって頑張れるような授業や環境がほしいです。
- 生徒一人一人を尊重し、平等に、先生は生徒と同じ立場になって物事を言うようにする。(君たち→あなた)など
- 中学校までは、いろんな人がいるので、それを受け入れ、静観することを覚えました。それでいいのかなと思います。高校大学は、学力が同じくらいの人たちが集まるので、騒ぐ人がいなくなり、また、社会にでたら、いろんな人と関わる。授業を変えようが変えまいが、話を聞ける人か、聞けない人かで、進路は変わる気がする。
- 私の妹が境界域知能で、特別支援学級で学年相応の学習を毎日予習、復習を家庭でしながら頑張っているが、中学校では特別支援学級に在籍すると、なかなか高校進学が厳しいです。こういった子どもたちの将来の職業の幅を広げるために、努力しながらゆっくり学べる中高一貫校や、特別支援学校と、特別支援学級の間のようなクラスで学べる授業体制があると良いと思う。通常級の授業では、頑張っても追いつけない。しかし、高校進学を目指すとなると、なるべく通常級の授業を受けることが求められているため。
- 思い浮かばず

#### 高校生・高専生年代

- グループワークや発表する授業などの生徒が主体的に行う授業。また、未来に希望がもてるような内容を話してくれる授業。
- 自分で何をやるかを考える時間が多くある授業が良いと思う。
- 自分で考え、解決する力を伸ばす授業
- 生徒が主体となって、各々が問題提起をし、みんなで意見を出し合う授業。
- 生徒が創造力を身につけられる授業。答えがある問いでも更に別の疑問や解釈を示すと、生徒の興味を引き立てて自ら考えるようになると思う。
- 生徒一人ひとりが主役になれる、「先生→生徒たち」の一方的形態を改善した「先生⇄生徒たち」というインタラクティブな授業
- 授業をするというより生徒が主体となった授業。与えられた課題に対して「やらされる」のではなく、自分で意思を持って必要な分をこなすようにできるとより良いかと思います
- 自分たちで課題を見つけて解決するにはどうすれば良いか考えて試行錯誤しながら答えを出していく授業。ICT を積極的に活用して他の人に表現する。先生に教えてもらうのではない。先生は teacher ではなく子供たちの supporter である。子供たち主体で考えて取り組んでいく。

↑STEAM 教育、自由進度学習

- 答えのない問題(なかなか売れない店をどうやって立て直すか、喧嘩が起ったらどう立ち振る舞うべきか、など)を考える授業ならうけてみたい。その時に、先生がそれとなく模範解答に誘導するのを禁止してほしい。生徒の自主性を高めるために、先生は自身の解答例を出すにとどめてほしい。
- コミュニケーション能力育成のため積極的に生徒同士で連携をとる必要のある授業や、それぞれが自分の意見を臆せず発信できるようにディスカッションを取り入れた授業、一見自分に関係の無い人や物に関わることの出来たり自身の目で見聞きすることができるFWなどが重要だと思う。
- さまざま人とのコミュニケーションを通して、新しい価値観を得ることができる授業
- それぞれが考えて、話し合う時間を作って、ディスカッションしながらワイワイする授業。その時間を取るために、無駄な学習を大幅に無くす。
- もっと、高校や中学でもディベートの授業や、政治について考える授業があっても良いと思う。
- レベルの高い議論や自分の意見を発表する場、プレゼンテーションなどを多く取り入れた授業(発言しない生徒も多いので強制的に少しでも話させる)
- 教え合いをする時間がある授業。発言しやすい雰囲気のある授業。先生が教えるだけでなく、自分で考える授業。行動力を身につけるために、地域の人と共同で社会課題に取り組む授業があるといいと思う。何か行動をする時のプロセスを知ることができるいい機会にもなると思う。
- 問題に対し、単純に知識をつけていくことはもちろん、考えていながら探究していく授業、話し合う授業が大切になると思う。
- 話し合いを多くして、自分の考えをひとに伝えられる能力を養うべきだと思う。
- みんなが楽しく、社会に出てから役立つ授業をしてもらいたいです。そこに加えて、受験に役立つものも詳しくやってほしいと思います。
- 覚えるための授業ではなくしっかりと理解する授業。受験のための授業ではなく、生きるために必要なことを学ぶ、一般人として恥ずかしくない教養を持つための授業。習ったことを様々な場面で関連づけて解決できるようにする授業。評価されずに自分の意見を自由に持てる授業。考えていることを自由な表現方法で表現できる授業。学ぶことを楽しいと思える授業。得意なことを伸ばせる授業。苦手ものは最低限でもいいから身につけて使えるようにする授業。
- 客観的で一切偏ることのない基本的な知識を学んだうえで、そこから区別をして、先生の経験や実社会に関わる課題を学ぶ。他者と違う考えをもつと悪い！ではなくて、間違っているもとりにあらず良いから、どんな考えをもっても良いから、とにかく「自分で理解して考える」ことの大切さを味わえる授業が良いと思う。結局今の授業は、みんなとにかく間違えを恐れてしまうから、考えが萎縮してしまっていると思う。

- 高校においても道德観を育てる授業を行ったり、課題解決型学習のような実践型の授業が良いと思う
  - 道德の授業で、嘘のない本音で一人一人意見を持つことが大事。
  - 社会や将来のことにつながって未来の自分が思い描けるような授業が良い
  - 勉強と社会を結びつけるような授業。自分は社会の一員であると認識させるような授業。
  - 発達障害や精神疾患について生徒たちで調べ、まとめ、発表する授業があると、お互いをよく知ることができると思う。
  - 総合的な学習の時間などを活用して、バリアフリーにするアイテムの提案をする授業。まだまだバリアフリーには程遠いと思う。駅でも地上に出るのに階段しかなかったりするので、段差解消アイテムや車いすのさらなる進化を生徒が考えると色々な多様な案が出ると思う。できることならその案を国会でも取り上げてもらいたい。
  - 虐待や、困ったときに頼る支援機関についての授業。住民票や家賃など、社会にでたときに使う知識についての授業。一人一人を見るために少人数制の授業。
  - 人に寄り添うことが出来ればと思うが大人になった時子どもに寄り添うだけでは実現しないと思う。私の場合は親から教えられたことと親が怒ってくる時に言っていたことでおかしいのではないかなと思って児童相談所に助けを求めることが出来た。現状虐待などの問題では廊下などに 189 のポスターが掲示されているだけという感じなのでそれこそ人権学習のような時間をとりヤングケアラーの人や虐待を受けている人にも自覚できるような内容。私たちにはこんな権利があつてなど説明する授業が必要だと思います。
  - アントレプレナーシップを育成する授業
  - 心理学の授業
  - 高校で、第 2 言語を取り入れてほしい。例えば中国語
  - 教師や受けた科目を自由に選ぶことができる形式の授業
  - 必要ない部分は全部カットし、その空いた時間で自主学習など、それぞれが必要な自学自習を行うことが大事だと思う
  - 教師が積極的に自分自身が興味を持つような授業展開が必要
  - 教室全員が参加しやすい授業
  - 全員を平等に見て、秩序ある授業
  - 発言ができて、わからない人が置いていかれないような授業
  - 話し合うなり、数人で協力するなりの内容はもっと増えていい。協調性は日本人の持ち味だし、バランスの取れた自己主張と両立しうる。国レベルで長所を伸ばすのは、きっと悪い考えじゃないだろう。
- それから、作文をよく教え練習させる必要がある。考えには、形にすることで初めてまとまっていく性質がある。だから、自分で考えるためには、自分で考えを形にする力が欠かせないが、今の教育で一番欠けているのがこれだろう。他にも発信者として一人前になれる、仕事でも役立つなど、腐るところがない。そのうえ、書くことは読解力の強化にも繋がる。

いい事づくめではなかろうか。今は、作文を課してはいるけれど、肝心の書き方をあまり教えないのがまずい。周りの高校生たち(しかもかなり勉強ができる)が、作文や記述式問題になると硬直するのを何度も見てきた。それが、アメリカの高校生なら皆それなりに書けるらしいのだ。これは、潜在能力がないのではなく、教わり方が悪いとしか思えない。

英語を教えるのは大切だと思うが、実は、日本人が習得する場合2500時間ほどかかるという試算がある。「国際的には英語ができて当たり前」などと言う風潮があるが、その背景には甚だしい無理解がある。英語は、ヨーロッパ人には兄弟言語のネイティブだから容易いけれど、日本人にとっては言語の差があまりにも大きい。難しくて当然なのである。そんな英語教育を学校で完結させようと思ったら、他の科目を大幅に削らなくてはならないが、それではまずい。そういうわけで、学校は今まで通り語学の「入り口」として機能し、実用レベルまで高めるのは、各々に任せればよいと考えている。強いていえば、生徒の自発的な好奇心を大切にするように、教育全体が変わればよいと思うくらい。

なお、授業ではどうしても教えきれない且つ重要な事が沢山ある。これは学校としては、限界を弁え、必要に応じて支援するほかない。それでいい。

#### 年代を「回答しない」と答えた方

- 授業ではなく、大人は子どもに学びのヒントを与え、見守る。校則を毎年作り直させる。必須ではないが知っていると人生が楽になったり豊かになったりすることから教える。弱い立場の人を知る授業。やりたいことをやり続ければ、勉強が必要なことに気がつく。知識より体験が重要だと思う

Q11.【小学1～4年生のみ】(授業(じゅぎょう)で使(つか)っている教科書(きょうかしょ)について教えてください。)教科書の中で、どんなページが好(す)きですか。(自由記述・任意回答)

- 国語 おおきなかぶ
- 国語の「たぬきの糸車」が好き。
- 国語の「ロボット」「お手紙」の話
- 国語の教科書の「大豆の変身」が好きです。
- 国語の教科書の詩のページのところが好きです。
- 国語の物語のページ
- 自然のことを扱った国語の文章(すみれとあり)  
新しいこと(知らなかったこと)が書いてあるページ
- 物語文や詩が書いてあるページが好きです。
- 2年生の国語の教科書の、ロボットについて書かれているページ。色々なロボットのことを知れて発見があり、すごいな～と思いました。
- さかさまことばや、おもしろいゲームが書いてあるページ  
東京書籍 あたらしいこくご下 62 ページ 63 ページ
- 漢字系
- 国語の漢字のひろばのページが、漢字がいっぱいのっていて、探したりできてすきです。
- 国語で、『この本読もう』というページがあり、生きる力が付けられそうな本がしょうかいされていて、読んでみたくなる。
- 国語の、自分で物語を書くページが好きです。
- 国語の教科書で詩の挿絵が好きです。見てると優しい気持ちになれます。国語の教科書の本を紹介してるページ。  
算数の教科書、本物の写真があってイメージしやすいし、おもしろいし楽しい。算数、振り返りコーナーがわかりやすくまとめていい。  
全部の教科書、カラーで見やすくてわかりやすい。
- 図工:家にある材料を使って、洋服を作るページ。
- 図工の教科書がいちばんわくわくして、1 ページ 1 ページにどこかの小学校で作った作品や作っているところが載っていたり、1 ページ目にある目次がどんなことがあるのか楽しみになる。
- 図工の教科書で他の小学生が作ったたくさんの作品が載っているのが楽しいです。
- 算数です。理由は面白いからです。
- 道徳 命についてのページ  
算数 図形のページ
- わくわく算数 3 下の(算数のきょうかしょ)  
「算数ポケット」というポイント！みたいな感じのページがあってそれが面白いです。

どうしてもと言うと学びが広がる感じがして、わくわく算数(上)(算数教科書)では「子犬の重さは？」とか「変わらない重さ」、「重いのは誰？」などいろいろあって楽しいです

- 「工夫すること」が書いてあるページ。図工や、算数では 1000 の位の足し算。
- 絵があるページ
- まんががあるところ
- 絵がたくさんあるページだと分かりやすいです。
- 楽しい写真がいっぱい載ってるページ
- 写真が載っていて、実際の物のイメージがわかりやすいページが好き。
- 写真や、イラストで見やすいページ。
- 図やイラストなどが載っていて、分かりやすいページ(算数など)
- 分かりやすい教科書。文字だけでなく、絵や写真があるやつ。
- 理科と社会は写真や絵がたくさんあって、見るのは楽しいです。でもゴチャゴチャして、本当に大事な部分を覚えにくいです。
- 理科の実験の様子が面白い。
- 理科の体積のページが好きです
- せいかつ。虫さがしのページ。
- どうぶつの赤ちゃん
- 昆虫の分野です。
- 社会の教科書で色んな職種の人の気持ちがよく分かったのが良かった。
- あきいっぱいというページ。はなのようすをつたえよう、はなをそだてよう、たこづくり、めいろをつくる。あきのおもちゃであそぶ、むかしからつたわるあそびをたのしもう。
- クイズみたいなページ、パズルみたいな、じぶんでやってみるページ
- たくさん文字が書いてあるページが好きです。じっくり読める、理解ができるので、好きです。
- 簡単な問題があるページ
- 色がたくさんあるページ
- 分かりやすい説明が細かく書かれているページ
- 面白い話
- 無
- 分からない。



Q12.【小学 5 年生以上のみ】(授業で使っている教科書について教えてください。)教科書の中で、文章の量、文字の大きさ、資料の示し方などを思いうかべて、「わかりにくい」「学びにくい」と思うところがありますか。それはどんなところですか。(自由記述・任意回答)

#### 小学5・6年生

- 算数は文字が大きすぎて、もう少し小さくて詰まっている方が頭に入りやすいと思います。
- 不満な所はあまり無いが、文字の大きさはもう少し大きくすれば良いと思う。
- 「わかりにくい」と思うところがある。算数の教科書の、誰かのしゃべっている吹き出しの部分の文字が小さい。
- 国語の物語文が、少し読みづらいです。イラストや空白が少ないページが多く、行の一番下から一番上に目を移すときにどこの行まで読んだのかがわからなくなることがあります。
- 少し文が多くてももう少し簡潔に、と思う。色が多いのはいいが、少し大事なところが分かりにくい。
- 色がたくさんあって読みにくい。教科書のさわり心地が気持ち悪い。教科書なんかなくていい。
- 他のところがカラフルすぎてどこが大事だか分からない・よく出るイラストに名前がついていて、その名前がクラスにいるといじられる・男の子のイラストの方が多い。
- 資料が小さすぎる
- 算数。  
ページの番号が、下に書いてある方が分かりやすい。  
QR コードは基本的に使わないので、邪魔だなと思います。  
理由を説明するような問題にヒントが欲しい。それを考えるのが大変すぎて、なかなか授業が終わらずに困ります。
- 算数等の練習問題に答えを載せて欲しい。休んだ日に答え合わせがあると丸つけができなくて分からない。問題が埋もれてしまう。そうなるとすごく勉強がしにくい。
- 算数の後ろに小さく応用問題の答えだけがのっていて、ふだんの授業で使うページに答えものせてください。ページをあっちこっちいききして見にくいです。
- 正解が限定されていること
- 実生活でありえない例題はセンスがない
- 文章が読みづらい
- 個人的に、理科の教科書がすこし見づらいです。どこが何の結果なのかと、まとめ方がちょっと分かりづらい。
- 公式ばかり書いてあり、子供達に悪影響を与える可能性があるのではないかと。  
理由:公式にとらわれすぎると、何事も公式に当てはめてしまい頭を使わなくなるから。内容が簡単すぎる。
- 社会の教科書に出てくる人物名などの詳しい説明がわかりにくい

- 明治時代のページだったのに、つぎのページには江戸時代のことが載っていて、読みにくい
- 例にでてくる子達があまりにも優等生すぎ！
- 図形などの複雑な問題はデジタルの方が良い
- デジタルコンテンツが少ない気がします。それ以外は、楽しく読んでいます。
- 直接、記入する際に、紙の素材が書きにくく、消しゴムで消した後がはっきり残ってしまう。紙が破れやすい。
- はい、いろんな所であります
- ない(5件)
- 特にありません。私が思うのは、充実しています。
- 特にない
- 特になし。
- 特に無い
- とくにないです。
- 全部学びやすいです
- 分かりにくいことはない

#### 中学生

- もう少し解説をつけてほしい。(英語・数学)
- 英語。会話文などが掲載されていて、基本は教師がどうこうという形だが過去形とか代名詞とかそういうことをわかりやすく示してほしい。
- 英語の教科書について。①文章量と文法解説のバランス②リスニング教材
  - ①文章が少ないわりに文法の解説が乏しい。浴びせかけるような圧倒的な文章量があれば、(幼児が日本語を学ぶように学べるだろうから)文法の解説はほぼ不要だ。しかし、文章が少ないにも関わらず文法の解説まで少ないとなると、どっちつかずの印象を受ける。
  - ②リスニング教材にネイティブの発音ばかり採用されているのには違和感を覚える。英語は、世界各国の人々と繋がる国際共通語として学ぶものだ。同じ英語でも、各地域にそれぞれの訛りがあることを知るべきである。完璧な発音ばかりを学習させていては、国際理解の妨げにも、子供たちの苦手意識をあおることにもつながるのではないか。
- 教科書だけでは例えば数学では公式などの解き方がわからない
- 数学 文字が多いのと解説が中途半端で分かりにくい
- 数学:解くために必要な公式が載っていない(三平方の定理の図形など)
- 理科:知識の繋がりが少なく、理解しにくい
- 数学でわからない問題の答えや解説を見ても途中式が略されすぎて全くわからなかった
- 数学などで、答えに解説が付いていないものがたくさんあって、分からないままになってしまっている。

- 国語における、文章題の解説が少ないと感じるところ
  - 割と重要な内容が写真にしか出てこない
  - 英語の文章量が少ないところ。高校では一気に増えるため、今のうちから文章量の多い英文に慣れていく必要があると考える。
  - 社会ではもっと図解がほしい。人物の関係性や、利害関係などがわかると歴史の流れが掴みやすくなるから。
  - 国語：特に思ったことはないが、文章の読み取り方や、その物語などの解説を書いてくれるとわかりやすくなる。
- 数学：例題があるのはよい。でもそのあとの問いの答えが教科書にないので、自分で勉強する際に合っているのか間違っているのかわからない。
- 理科：一問一答形式や、用語チェックのページを含めてほしい。文字がずらずらと書かれているだけですこし読む気がでない。
- 社会：理科と同じく、文字が多く、少し読みづらい。また読む気もでない。テスト勉強をする際、あまり役に立たない。
- 英語：比較的分かりやすいが、もう少し文法について触れてほしい(if を使った仮定法なら、If+主語+過去形,主語+Could か Would+動詞の原形で覚えよう！などの書き込みが欲しい。)
- 参考書のように、暗記事項や重要事項がまとめられていないので、(考えるコーナーやメッセージ的な文章)勉強しにくい。
  - 数学や社会などの、考えてみよう！とか、話し合おう！のコーナーの答えがないところが、まなびにくい。学校に行けば、先生が教えてくれるかもしれないが、学校にいないから、イマイチ自分の答えが、あっているかわからない。
  - 体育の教科書が文章量が多いし文字が小さくてわかりにくい
  - 歴史の教科書などで、事件・出来事や人物の名前の難しい漢字を細かい部分が見にくいところ。
  - 地理や歴史で大きい資料もあるのですが、とても小さい資料もあるのでそれが少し見にくいかなと思います。
  - まず、分厚いです。そして重いので肩が痛いです。内容が多すぎて覚えられません。
  - 教科書が大きくて机の上に置いた時にノートをとったりする時にとても邪魔
  - 中学校は学ぶべきことが多すぎて、学校の先生も「ここまで終わらせないといけない。」「終わるかなあ？」と、常に速足で授業内容を理解していない子が多い。わかりにくい・学びにくい以前に、量が多すぎる。
  - カラーできれいなのは良いが重すぎる。文字の大きさは良い。図や写真が多いのは良い。教科によって、大きさ形が違うのは持ち運びにくいと思います。全教科、文章の量が多すぎる。ポイントが目立つように、減らしてほしい。テストに出す内容と、参考の内容をはっきり分けてほしい。

- とにかくどの教科書も重い、と感じます。なのにも関わらず学校では所謂“置き勉”はダメだと言われている為、正直困っています。通学鞆は二つ使っていますがそれでも入りきりません。  
特に社会(地理、歴史、公民)は文章量が多く、とにかくわかりづらいです。逆に英語の教科書では文法などの説明文の量が少なくわかりづらいです。  
タブレット教科書は正直言って書き込みなどができないですし、別のことをして授業に集中できていない人もいるなと思います。
- 歴史の教科書。ひたすら用語や年号を暗記する内容なので、世界の国のつながりもわかりにくい。
- 歴史の教科書がすきではない。文字ばかり。歴史がつらつらと書いてあるだけでおもしろくない。
- 英語が、小学校ではじまったからと、中学校で急にむずかしくなるのはおかしい
- 簡単すぎる
- 英語の教科書。性別を、その人物の好きな色や習い事、将来の夢から、she か he を判断しなければいけない問題がある。答えは、どちらか一つ。そういうところから、男っぽい、女っぽいという意識があるんだと思う。
- 文章は分かりにくいと思います。
- 無し
- ない(2件)
- ない。
- 特にありません
- 特にないです。
- 特にないです。このままで良いと思います。
- 特になし
- ないです。わかりやすくいいと思います。
- 教科書を使いますが、ワークの方が重要で中心な感じです。わかりにくい、学びにくいと思ったことは今のところありません。
- 絵が使われていてわかりやすいです！
- 多くの授業で教科書をあまり使わないので分かりません。

#### 高校生・高専生年代

- 公式の説明が雑
- 公式を載せるだけで、なぜそうなるかが書いていないことがある。共通テストはそこが狙われている中、不足していると感じる
- 演習の解答が教科書にない場合がある。

- 教科書には「考えてみよう」というような欄が多くあるが、その内容の答えが載っていないのが面倒だなと思う。主体性ということなのかもしれないが、これが分かったらおもしろいの！と思っていつも終わってしまう。せめてヒントだけでも載せてほしい。
- 物理の教科書が説明が簡単にしか書いてなくて問題の解き方が少ししかのってないので分かりづらいです。
- 詳しく知りたい用語の説明がたまにない時がある
- 内容を理解する上での大切な箇所が、本文よりも小さい補足説明だけで終わっていたり、ページがあまりにも離れていたりする。
- 社会の教科書は写真や資料は多いが、文章が多くて読む意欲が無くなってしまう。
- 地理の教科書で、文字数が多く資料が見にくいときがある
- 長い文章が連なっているだけだと分かりづらいと感じる。説明が省略されている時がよくある。
- 難しい文章が羅列していて学びにくいと感じる。
- 赤文字を増やしてほしい
- たまに、色味が薄かったり暗い色が多い教科書があるが、それは見にくくて学びにくい。
- 特に社会なんかは図や写真がまばらに配置されてるせいで読みにくい
- 文章と資料の関連を分かりやすくしてほしい
- 各単元で要点整理のページがあると良い。  
字体はもう少し読みやすい字体に。  
教科書を開けたくなるようなデザインに。
- 白黒や文字だけのもの。教科書のページが 2 部構成になっているようで、p1 が二つあるなどする物は先生が説明してもどちらの p1 かわからず混乱する。ページがふってない箇所がある物。
- 公式がすぐ開けない
- 社会の教科書。主に歴史と公共。むずかしい単語が使われていたり、歴史の流れ通りではない順番であったりと、学びづらかった。  
重い教科書。学年があがるにつれて、教科書が重くなり毎日肩が痛かった。
- 歴史総合の教科書は、もう少し流れについての図解(相関図など)があると、色々な人の理解を助けるのではないかと思った。また、時系列をしっかりと順番にして単元を構成してほしい。  
数学の教科書は解き方を明確に示してほしい。例題だけでなく、基本的な解法の流れを示してほしい。
- 男尊女卑であったり、今の時代に合わない題材は必要かと思う
- タブレットは学びにくい。
- 教科書の紙質は反射があるので、視覚過敏がある人には読みづらく、学習意欲の低下に繋がると思う。

- 私立なので教科書が違うが、検定教科書と見比べると、公立で使う方は日本語が多く、力がつかないと思う。

- 数学について

小学校:中学校でマイナスの概念を習う際にとっても算数との飛躍を感じた。算数では具体的な事象と関連付けて説明がなされるが、数学は本来、独立した概念で、実生活に適用できる場合も偶然あるということなので、算数で引き算を習う際にマイナスの概念にも触れるなど、数学との乖離を小さくしてほしい。また、四則演算に関する法則として、交換法則、分配法則、結合法則を習うが、分配法則が強調されすぎている。交換法則や結合法則も強調(明記)してほしい。特に交換法則は外積では通用しないので、どのような場合に通用するのも示してほしい。

高等学校:円の面積の証明を明記してほしい。 $\pi$  の定義も明示したうえで循環論法にならないように示してほしい。

保健体育について

将来の健康のためにもどのようなことが犯罪に当たるのかを説明してほしい。例えば違法薬物、性犯罪、窃盗、詐欺など。特にたばこやアルコールの危険性について科学的根拠をもとに教えてほしい。

- 授業以外で読む機会が少ない。教科書自体使う回数が少ない授業があり、もったいないなと思う。
- 僕は、義務教育をほとんどうけてないので、遑って教えてほしいが、先生は時間がないと言い逃げる。
- 特にありません
- 特にありません。
- 特にないです。
- 特になし(3件)
- なし
- 特にない。いずれも丁寧に作られていて、助かっている。
- ほとんどの科目で教科書を使っていません。使っているのは副教科ぐらいです。その科目もすべて問題点はありません。

年代を「回答しない」と答えた方

- 全ての人に分かりやすい説明はないので、教科書のあり方について議論してもしょうがないと思う

Q13. どんな教科書になるといいと思いますか。(自由記述・任意回答)

小学1～4年生

- かわいいキャラクターがいっぱいいる教科書。
- きれいな色を使って、気分がよくなる見やすい教科書。
- ひょうしがワクワクするひょうしがいいと思う
- イラストとかが多く描いてあってわかりやすい教科書になったらいいと思います。
- 今よりもっと中身がカラフルになったらいいと思う
- アニメを作って欲しい。たとえば、算数の問題を解きながら敵を倒せ！みたいな感じ。
- クイズがいっぱいある教科書。
- 少し面白いものをいれてほしい
- 真面目すぎじゃなく、たまに面白いページもあるといいな
- 面白い話がたくさんのってる
- わかりやすい教科書
- 楽しく、分かりやすく学べる教科書
- 分かりやすく、見やすい教科書(ごちゃごちゃしてない)
- 分かりやすくて、自分で考えられる教科書がいい。今の教科書は、分かりやすいところとわかりにくいところがある。
- みんながよくわかる教科書。説明がていねいな教科書。タブレットでも見られる教科書。
- あまりゴチャゴチャしてない。コンパクトに説明してある。音読するときに複雑な言葉じゃない。
- 授業がよくわからない人が、教科書を見て、わかるような教科書がいいと思います。
- 塾のテキストみたいに、すっきりと見やすく、一度読めば大事な内容がわかる教科書。(特に社会)
- 挿し絵や写真ばかりじゃなく、自分が興味ある部分がよく分かるような説明がある教科書
- オンラインで見たいです。
- デジタル教科書のように音楽などを聞けたりする教科書
- 関連する動画が見れたり、きょうみが出たり、もっと調べたいと思ったときに、参考になる情報がのっている教科書がいいと思う。
- みんながページがわかったりタブレットで学習する
- 見るだけでウキウキして、おもしろくなる教科書になってほしい
- 字が大きくてよんであきない教科書
- 読んで楽しい教科書にしてほしいです
- たのしい、おもしろい教科書。積極的に見たいと思える教科書。
- タブレットは目が痛いから、紙がいい。面白い問題が沢山あるのが良い。
- 軽い教科書、教科書以外にもドリルやノートをランドセルにいれるから重たいと肩が痛くなる。本物の写真がもう少し多くのってるといい。

算数、筆算のやり方がのってるページは正解のやり方だけでなく、間違ったやり方ものっているとわかりやすいです。

今の教科書は目がチカチカしなくて見やすいのでそのままがいい。

えんぴつが滑って書きにくいので書きやすい紙質になったらいい。

- 重さが軽い教科書
- 破けてしまうので、もっと強い紙にして欲しい。
- ヒントがもっと欲しい。
- もっと文字を多くして欲しいです。
- 時代の流れに乗った教科書になります。
- 社会や理科は、单元ごとに最後にまとめがあるとより分かりやすいと思う
- 自分の好きな分野の教科書が選べるといい(私の場合は科学や計算に詳しくなる教科書)
- 理科分野や社会科系の資料がたくさん載っている教科書。開くと知らなかったことと出会う教科書。
- お話の文がない教科書
- ぜんぶ、中川りえこ。国語の教科書で扱われてる文章が、物語、または、何かの説明と分かれているので、1つの文章で物語も、説明もミックスになってるのが良い、
- わたしの好きなテーマや物が教科書に載っているといいです。
- 算数の練習問題がもう少しへるといいです。
- 物語が好きなので、物語がたくさんある教科書になるといいと思います。
- いまのままでいいとおもう。いまは。
- 今のままでいいです
- 今のままで良い
- 今のままで良いと思います。

#### 小学5・6年生

- 分厚くない
- 重さが軽い教科書
- 軽い。ギガが重たいので、教科書は1年間を3冊くらいに分けて軽くしてほしい。
- ページとページの間に長い文章が入らない
- イラストや空白がたくさん使われている教科書だと、見やすくなっていいと思います。
- 資料が大きい教科書
- 社会の教科書のイラストが増えるといいと思う
- 絵が描いてあって面白い教科書
- すべての文字が大きめの教科書になったらいいと思う。
- 文字を大きくしてほしい。図をもっと大きく分かりやすくしてほしい。
- 全部ネオンカラーで



- 紙の素材が滑らかで、消しゴムで消した後が見えにくく、破れにくい教科書。
- 説明は細かく多く、でも、大きなポイントは目立つような教科書
- 全ての単元にまとめの問題がある。
- 大事なところがパツと見てわかるように色をあまり多くしないで欲しい。もう少し文章を減らして表などで簡潔にまとめて欲しい。どんなところが将来につながるか書いてあると僕としてはモチベーションが上がる。
- 大事なところがわかりやすく、何の差別もない教科書。
- 単元ごとに重要点をまとめてくれたらいいと思います。
- 紙じゃなくてタブレットとかで見れるようにしたい。
- デジタル教科書を充実させてほしいです。書き込みができるデジタル教科書がいいです。
- ちょっとした雑学が載っていたりして、読んでいて楽しい教科書
- もっとリアルな教科書
- 情報が入りすぎてない教科書
- 生徒が自分で考えて、計算したり、考えたりできる教科書。いきなり解き方を考えるのではなく、まずは自分で考えられる教科書。デジタルの教科書をもっと増やす。(教師用だけでなく、児童用も増やす。)
- 問題がより身近なものからだとい
- 様々な難易度の問題を作る。例.その単元の中学入試の問題をチャレンジ問題としていくつか載せる。 など
- 今の社会や郷土史の教科書はとても内容が薄い為、学習が難しくなりすぎない程度に内容を濃くすべきだと思う。
- 大人から子供、誰が見ても納得できる教科書がいいと思います。賛成派の意見もあれば、反対派の意見もある、教科書では賛成派の意見を取り上げられることが多いので、誰が見ても共感できる教科書がいいと思います。今日本は、多文化共生などいろいろな視点が飛び交っていますが、古くから伝わる日本の考えをしっかりと芯を持って通して欲しいです。日本のいいところってなに？と聞かれても答えられない、もしくはすぐにはでない人が多いと思います。だから日本のいいところがしっかり伝わる、誇りを持てるような教科書にして欲しいです。
- 算数等の練習問題に答えをつけて欲しい。そうすれば学校を休んだ日に答え合わせがあつて丸つけできない問題が無くなる。それから学校で友達にランダムでノートを配って丸つけする時友達に丸つけされて不正解の時恥ずかしくなる問題も家で丸つけをする方法にすれば解決する。そういう小さい事がきっかけでいじめが起こるから防げるのは良いと思う。それから答え合わせで授業の時間を割くことが無いから勉強を進められるし先生の負担も減ると思う。
- 要望は特にありませんが、生徒が誤解を起こさないといいと思います。
- 教科書は要らない

- 今年と同じ

## 中学生

- 説明や公式をしっかり書いてくれる
- ひとつひとつ丁寧に書いてくれる教科書
- 丁寧な問題の答えと解説が載っている教科書。
- 適度に入試問題のある、わかりやすく詳しい解説つきの教科書。
- 解くために必要な情報がしっかり載っていて、理屈をもとにしたわかりやすい教科書になると良い
- (質問してるあたり、知ってほしい内容なんだろうし)自分から出した問題や質問の答えはわかるようになるといい。
- 学ぶことが苦にならず生徒同士で教科書を使って教え合うことも出来る教科書。休んだ人でも教科書を見てなんとなくわかる教科書。
- 教科書だけで内容が理解できるようなもの。見直したかに先生に聞かなくても分かる
- わかりやすい教科書。
- パッとみただけで大事な用語がわかりやすい教科書
- 重要な語をちゃんと主張している、色分けされている教科書。
- 要点がまとめられているページがあったり、グラフが多くあったりするといいい教科書になると思う。
- 要点がわかりやすい。
- 全体量の調整
- 軽くて簡単に学べる教科書
- コンパクトでかつ見やすい教科書
- 今はどんどん学ぶ内容が増え一杯一杯でやっていることが多いので、少しでも教材の断捨離をして、新しいこと、今最も必要としていることを知っていける教科書が良いと思います
- 今より、量を減らして、テストの点に確実につながる内容の教科書がいいと思います。今は、例えば、社会は、内容が多すぎて、全ては覚えられないし、せっかく勉強しても、勉強しなかった小さい書き込みが出たりして、点に繋がらないです。国語は、漫画を教材にしたものも扱ってほしい。新しく学ぶ内容を増やすときは、これまで学んでいたもので時代に合わなくなったものを減らすなどしてほしい。学ぶ内容が多すぎると、身につかないと思います。
- 分かりやすい解説、動画が見れる QR コードを載せた教科書
- 章末でいいから解きがいがある問題をもっと追加する
- 学んだことを確かめられるように所々に問題が入っている教科書。
- 「一度読んだら絶対に忘れない世界史の教科書」という本が教科書だったらいいと思う。世界史をドラマ化したものを鑑賞しながら学びたい。

- 文字が読みやすく、もっと箇条書きのようなラフな感じにしてそのぶん図やイラストなどの資料をはさむ
- 文字の大きさに関しては問題ない。でも文章のまとめかたをもう少し分かりやすくしてほしい。QR コードをもっと取り入れ、映像授業を増やしてもらえると嬉しい。
- 歴史のおもしろい点、こうだったんだよ、というところを先生が教えてくれる、そういうところは記憶に残るので豆知識なんかを書いてあるとよい。
- 1 人の立場でなく、他の人や国からみた日本がわかるような教科書が欲しいです！
- ①既存の教科書の他に「読み物」という枠を新たに設けるべきではないか。現在の教科書は、1冊で4技能を兼ねているから、文章を多く入れる余裕がなくなっている。初級～上級まで、様々な内容を取り扱った文章集を1冊用意すれば、「言語としての英語」を学べるため、文法の解説はほぼいらないと考える。  
②リスニング教材に、世界各地域のアクセントを取り入れる。子供たちの「発音コンプレックス」を解消し、積極的に英語を話すことに繋がるはず。
- 英語の教科書の内容に対して改善点があるように思う。  
今の教科書は生徒同士の短い会話文や、短い文の記事がメインで、少し長めの物語や説明的文章を読む機会が少ない。  
私はアメリカでの滞在期間中、読書を通じて単語力を向上させられたように感じている。読書を通じて学んだ言い回しや単語を実際に対話する際に使うことで、スピーキング力向上にも繋がった。  
第 1、日本の国語の教科書も、生徒たちの語彙力や読解力が高められるよう、詩や物語、論説がメインの構成になっているはずで、簡単な会話文がメインでは無い。(アメリカの国語の教科書も同様だった。)  
英語も日本語も同じく言語の学習なのだから教科書の構成としては同じようにしてもいいように思う。今あるリスニングや会話文はゼロにする必要はないが、教科書に物語文や説明文(特に物語文)を分量を多くして追加してみてもどうだろうか。  
その際は学年ごとに文章の難易度や量を調整して行くといいとおもう。また、物語は世界的に有名な物語を取り上げることで他の国の文化を知れるようにすると一石二鳥で良いのではないか。
- ぜんぶ時系列
- 単元や章の始めのページにその単元で学ぶ出来事を年表で確認することで、見通しを持って学べる歴史の教科書
- UD
- ページ数は多くなってしまうのですが、資料の大きさを大きくして見やすくなると思います。それか、資料を最低限にするなどしていけば良いと思います。
- 大きいサイズの漢字を近くに載せるなど、間違いが多そうなところの対策が自分でできる教科書。

- ワーク中心なので、それに沿ったような楽しくてわかりやすい教科書になればいいと思います
- 紙が中心。
- 教科書の中で男女の服装や言葉遣い、好きな〇〇などに差をつけすぎないでほしい
- 参考程度の教科書などがあると面白いと思う。
- 成績上位の子と、勉強の苦手な子、特別支援学級で努力している子、みんなが自分のレベルに合わせて、安心して学習できるような教科書がこれからの時代に望ましいと思う。私が、以前暮らしていたアメリカでは、教科書やクラスがレベル別で、その子にあった教育が受けられていた。
- 特にありません
- 今のままで良いと思います！

#### 高校生・高専生年代

- 全て、詳しく調べる事が出来る教科書がいい。
- 解答解説が丁寧で、イラストや写真が豊富な教科書
- 自分で勉強することが出来る、読んですぐわかる教科書。
- 初めて見てもわかるような教科書。文字だけではないもの。
- 詳細がわかりやすく書かれている教科書
- 中等、高等の数学や理科で問題の詳細な解説ページ、または冊子を作って欲しい。高等数学では教科書ガイドという本が市販で販売されているようだが、、、
- 答えがすぐに見えて来てしまうものではなく、解法やその答えに至るまでの過程を詳しく扱った教材になると良いと思います。
- 発展的な内容は別章にし、最も理解が必要な点をなぜそうなるかなどを詳しく分かりやすく書かれた教科書。分からなかったら発展ではなく基礎にもどるという意識が付けれる
- 見やすく、情報を受け取りやすい教科書
- カラーで、図や絵が多く記載されているもの。適切にページが振り分けられているもの。
- カラフル(明るい色)で写真などが多いとわかりやすく勉強をする気も起きると思う。
- もっと考えられるように空欄を作ったりなどの工夫が欲しい。
- ワークノートと一体化した、ほとんどのページに書き込める教科書
- 整理されて各ページの配置がある程度統一されてる教科書
- 資料があるときには資料が目立つように文字数を減らしたのになると良いと思う
- たとえば数学なら例題の、解き方だけを先に提示して、答えはその下に書いたらいいと思う。(つまり、解き方と答えをべつの場所にしてほしいということ。)そのほうが、解き方のみ知れた時点で答えを見ずに解くことができるから。
- 公民の教科書には、各党の主要な政策を書いてほしい。

- 生きる上で重要になる事項を掲載している教科書とアメリカのように政治や経済についてもう少し深掘りしてほしい(小学校、中学校)
- 現在日本では、愛国心や政治の投票率が年々低下してきています。そのため、日本の政治について興味を持てるような内容をもっと書いてほしいと思います
- 個々の興味をそそるような教科書
- もう少しユーモア要素があったら楽しく教科書を見れると思う。
- 文が多くなるのは仕方ないですが、章の終わりなどに要点まとめを作って欲しいです。様々な教科書に載ってるコラムはとても面白いです。
- 数学を例に出すと、どうしてこの公式が必要なのかというところまで教えてほしい。また、物事の成り立ちや豆知識を紹介するなど、生徒の『教えられる物事(公式や歴史上の人物等々)』に対する探究心の糸口をつかむような内容になるといいと思います。
- 教えられるまでは見てもあまり理解できないが、教えられた後にもう一回見て振り返ってみると「おお」っとなる教科書。読書としても楽しめる教科書。
- 重量が軽いといい。一日に学んだ科目の分を復習するために教科書を持って帰りたいが、重い教科書だけでバッグの容量が埋まってしまう家で使わない。  
授業以外でも自分から読もうと思える教科書。読書の時間に図書館にある本と同じくらいのハードルで「教科書読も」って思える教科書。授業で読むように言われることはあるが、自分から進んで読むことはあまりない。自分で読んでみるとどんなふうに教科書を使ったらよいかきちんと書いてあるし、授業で拾わないところも気づけるので、まず自分で本と同じように読んでみようかなと思えるものに出会いたい。
- 簡単に説明されており、歴史の流れに沿って学べる教科書。書き込めたり、メモしやすいデジタル教科書。
- 教科書はもちろんのこと、データでも教科書が欲しい。本を使う時とデータとしてパソコン内で教科書を使う場面はそれぞれ沢山あるので2つともあるといいなと思います。後は教科書が軽かったらいいなって思ったりもします。
- 一人ひとりが学びのパートナーとして使いやすい教科書。(個別最適型学習にも多少は配慮して使える教科書。)  
紙の教科書とデジタル教科書の共存共生。  
歴史や公民なら、自国の負の歴史(戦争加害など)とも誠実に向き合ってもらいたい。
- 国語の教科書は厚すぎるのでもう少し内容を厳選した方がいいと思った。(第1部、第2部に分かれていたが載っている内容すべてを授業で扱うわけではないので1冊にまとめず2冊にして学校が選ぶというシステムにするとよいと思う)
- 資料集と教科書が合体したもの。2つに分かれていると重くて肩こりがひどくなるから。
- 数学において、どの出版社も数学的な厳密性に欠けるものがないものにしてほしい。
- 全て英語で出来ている、国際的な教科書
- 誰もがワクワクして楽しんでそして使い勝手のいい教科書

- 入試とかでたくさん出てるような語句が赤文字になっているような教科書
- 和紙とか反射がキツくない普通紙などの紙質に変わるといいなと思う。
- 教科書を作っている人が検定に合わせて作っているだろうから仕方がなくいい物になる期待はないです。
- 教科書の見たい目、内容自体はこのままで良いと思う。教科書は逆に堅い感じの方が、ずっと読んでいて飽きないし、書き込みやすいし、本を読み慣れている人にとってはすごく読みやすい。

**年代を「回答しない」と答えた方**

- 教科書よりタブレットの活用の仕方を教えてほしい

Q14. (Q8で答えたワクワクした授業を思い出してください。)授業中に、先生からどんな場面でどんな言葉かけや手助けをしてもらおうと、やる気が出ますか。(自由記述・任意回答)

#### 小学1～4年生

- ここでできるねいいよ ほめる言葉等々
- 「よくできるね」「がんばっているね」
- 「この調子！このままがんばろう！」
- うまくできた時に「すごかった」と言われた時。
- がんばったね！や、合ってるよ！と言われるとやる気がでる。
- このクラスで1番いい文章だね
- さすがですね。
- すごいじゃんと言われるとおもう
- たとえば、とびばこをしているときにもっとみてほしい。そこでほめてくれたらもっとがんばろうとおもう。
- できるが。すごいすごい。がんばったなあ。
- 『よくやったね』『さいごまでやれたね』『たのしめたね』『しんけんにやってて、かっこよかったよ』
- テストで満点だった時にほめてもらえると嬉しい。満点じゃなくても、渡してもらう時に点数を言ってもらえると(コミュニケーションが取れると?)「次こそがんばるぞ！」と思える。
- 算数の掛け算で難しい考え方(教科書にない方法?)をした時に、「がんばりましたね！」と言ってもらえたことが嬉しかった。全部合っていた時に「すごいですね」と言ってもらえるのが嬉しい。
- 「すごいね」、「したくがはやいね」などです。
- 「ちゃんと読んで色々な事を考えて書けてるね」と言われると、これからいっぱい読んでいっぱい考えるぞという気持ちになる。
- あ、それいいじゃん！や、ああ、そういう考えもあるんやね！と言われると、自分のことを思ってくれてと感じる。
- 音楽の授業で歌を歌ったとき、先生から「上手ですね」と言われた時です。
- 自分で考えたアイデアを発表したり、つぶやいたときに、「それはおもしろいアイデアだね」とか、「みんな、〇〇さんの考えを聞いてみて」と先生が言ってくれるとうれしい。
- 社会 社会科見学で質問をしてほめられたとき
- 書写展で、頑張ったら賞がもらえるよと言われて、頑張るぞーと思った。算数の授業で、手を挙げて、発表して褒められたときがとっても嬉しかった
- 上手 そういう考え方もあるんだ いいね こうなると、どうなると思う？
- 上手に出来てますね
- 図工「すごいアイデアだね!」とびっくりされると「やったあ」と思います。体育「頑張って練習したね」見ていてくれたんだなあとうれしくなります。

- 先生が、ひとつも間違わないと、はなまるの下に茎と葉を描いてくれる。間違えずに次も花丸お花をもらいたいと思う。
- 先生から賞状やごほうびシールをもらって、ほめられたときにうれしいです。あと、すごいね、と言われたときがんばるぞと思いました。
- 先生にみんなの前で「テスト100点」と褒められるとそう思う。
- 努力を認められた時。みんなで取り組んだことを褒められた時。
- 得点を決めたときに、「ナイスプレー」とか、「すごい」と言われると、嬉しい気持ちになります。
- 褒められる。手を挙げてあててもらえる。
- もっとこうしたほうが良いよ〜と、教えてもらった時、見てくれて嬉しい。アドバイスも嬉しい。
- もっと違うところに目を向けてみて
- 改善点がある時に「ここ直して」と言ってくれるともっと頑張る事ができます。
- 水の上げ方を教えてくれた時にもっと頑張ろうと思った。
- ゲームで負けたチームに対して失敗してもがんばろう、先生も失敗だらけだよと言ってくれた時
- 間違った答えを言っても、否定しないで励ましてくれて、応援してくれると勇気が出てまた発表しようと思える。  
クラスのみんながわからなかった答えを、自分だけわかって発表したときに「すごいじゃん！！」と褒めてもらえたとき。
- 心配してないとか、信じてるって言われるとき。
- 給食の時、給食ダーと声をかけてくれると、ワクワクする。体育で、前はうまくなかったみんなが、もっと頑張るぞ、と言われると頑張る気になる。
- 授業中に「皆さん実験をしますよ」など手を動かすことを言われるとやったーと思う  
僕は、学校ではがんばりません。どうしてかというと、がんばると疲れるからです。疲れると何もかもがイヤになるからです。そして、がんばるとふつうになれないし、がんばらなくても勉強ができるようになりたいし、がんばらなくても友だちと協力できるし、僕は二学期に学級会長だったけど、がんばらなくてもクラスのために良いことをするのはふつうだからです。
- 一時間以上同じ学習をしたい
- みんなでパクパクして楽しかった。
- わくわくしたことはないけど、もっと自由にすごしたり、やりたくないことはやらない選択をさせてもらえたらうれしいと思います。
- 問題を解きながら敵を倒す感じのアニメを QR コードなどでよみとって動画で見られるとなんか楽しい。そして先生が次はボスが出てくるそうですよとか言ってくれたらうれしい





- 先生から最初に説明があって、その後は自由に自分の思うままに作ることが出来たのが楽しかったので、先生からの声かけは僕はいらないと思います。
- 無
- なし

### 小学 5・6 年生

- 褒めてもらおうとやる気がでます。
- ノートのまとめ方や発言内容を褒めてもらえたとき
- いいところは褒めてもらおうし できないところも応援してもらう
- 発表をするときに、一人一人の「らしさ」をほめる言葉かけ。
- テストで 100 点とったときとかに、「すごい！」と言うようなちょっとした一言がうれしい
- 自分で工夫を考えたときや、何かが成功したときに声をかけてもらったら、もっと頑張ろうとやる気がでます。
- 出来 終わった時に上手いねと言われること
- 良い意見を言えた時先生に良い意見だね!!と誉められるとすごく嬉しい。問題を不正解になってしまっても頑張ってるね!!と誉められると安心するしやる気がでる。
- ちょっと進め方を迷っている時
- どう?と優しく聞かれるだけでも問題や疑問を答えやすくなって良い。
- パワーポイントで記事をまとめているときに、工夫を教えてほしい
- 応援するような言葉や、分からない子に優しく手助けをしてもらう。
- 考えを導き出すキーワードのような言葉を聞いた時、ワクワクします。
- 分からなかった時にどこら辺が分からないのか聞いてほしい
- 問題に戸惑っているときに、優しく分かるまで教えてもらう。解き方を教えてもらった後に、「大丈夫だよ」、「解いてみようよ!」という声かけ。
- 理科。全員の机を回って、ヒントをくれたり、良くできているところを、すぐに言葉で評価してくれる。学校に行けなくて、困っているときには、私のためだけに、資料を作って下さったり、リモート授業をして下さったりした。
- 「なんでも使ってみていいよ」
- 算数で理解してるころだったら、どんどん先に進めていいと言われたのは、嬉しかった
- 先生が助けるのではなく、失敗してでも自分でやり切る、と思うような意気込みでやるのが大切です。先生たちはいつも温かい目で見守ってくれと、安心します。
- 前向きな声かけ
- 「君ならできるよ!」などの、前向きな声かけをしてもらおうと、やる気が出る。
- 言葉は普通に何をやるか説明してくれればいいけど、これはやってもいいのかとかの質問に答えてくれると出来ることのはばが広がるので嬉しい
- 今まで自分が話した体験談などを元に、様々な事を聞いてくれた。

- 特にない
- 特にない。
- 特に無い
- いや、ないですね、そんな場面
- 先生からの声かけがなくても、やる気を持って、学んでいます。
- 先生が授業さえできていたらそれでいい
- 怒らないでほしい。きちんとお話ししてほしい。友だちが怒られると悲しい。学校に行きたくなくなる。友だち中心だから、先生は好きじゃない。好きな先生は、教頭先生と保健室の先生。担任の先生は好きじゃない。自分をみてる先生がいい。学校ってこんなにつまらないんだとがっかりした。幼稚園は楽しかったのに、学校はもっと楽しいと思ってたのに。学校はつまらないから、やる気は出ない。
- ほっというしてほしいです。全部自分でやり切りたい。

### 中学生

- すごいと言われること。
- 「いいね」「〇〇君、あそこ頑張ればできるよ」などの声掛けを生徒一人ひとりに増やしてもらえるとやる気が出ると思う。
- 「お～。上手だね」とか「ここはこうするともっと良くなるよ」とか。
- 「なるほどね」と言ってもらえると、やる気が出る。先生が期待して自分の席の近くまで来てくれることが嬉しい。「みんなと違う考え方を持っているから」と言ってくれたこと。
- うまいねって言われた時
- 自分だけ褒めてくれる、面談などみんながいなくて褒めてくれる
- 自分の設定した探究テーマに共感してもらえたり、テーマに対する考察を興味深いと言ってくれた時にはやる気がでた。
- 努力を認めてもらえるような声掛け。気に入っている子ばかり過剰にほめず、全ての子において頑張っていたら声を掛けてくれたら嬉しい。家庭科など、まち針のつけ方を間違っていた子に対して、ため息をついて怒ったように指導をしていた。そういう声掛けは心が傷つくからやめてもらいたい。
- 発表したときに自分の意見を認めてもらえたときや、何人かが言った中から自分の意見を取ってもらえたとき。
- 褒めてくれるような授業や先生が当ててくださるようだと意見がいいやすいと思います！
- 褒めてもらい、頑張りを認めてもらう。
- 先生がいない状況
- 選択の機会をくれる時。
- 干渉してこない

- 温かい目で見守っていてほしいです。
- 自分が一生懸命やり終わった時に声をかけてほしい
- 私は、取り組んでる最中はほっといて欲しい。提出したときなどに、頑張ったじゃん とかの言葉があるとやる気出る。
- 問題を解く時は黙って解きたいので言葉かけや手助けがない方がやる気が出る。正解した時はちゃんと褒め、誤答した時はちゃんとフォローするとやる気は出る。
- ただシンプルに「頑張れ」
- わからない時に、個別に頑張ってるねや大丈夫だよと声をかけられたとき。
- 問題がわからない場合に最後まで諦めないようにする言葉かけをして欲しいです。
- 「がんばれ！！」「解けるよ！！」などの励ましの言葉や「これは無理やろお」「これ解ける人おるかかわらんけどやってみー」など少し煽られているように言葉をかけられても逆に「よっしゃ！やったぞ！！」とやる気がでます。
- あっているところはしっかり言ってほしいし、間違っていたら解き方を一回示して検証するように言ってほしい。
- グループワークで先生が回って、反応やアドバイスをくれるとやる気が出る
- 答えが分からないときに、先生から個別にヒント(手掛かり)を教えてくれること。
- 私は何かから考えたらいいのかアドバイスをしてもらえると助かりました。あと、純粋に褒められたらやる気が出ます。
- 質問の意図があまり分からない時や書き方、考え方が分からない時に、程よくヒントをもらえると考えやすくなりやる気が出ると思う。
- ゲーム形式や楽しめる形式の授業にしてくれると楽しめるしやる気も出る。
- タブレットで意見を書くときに自由に自分の意見を書いてみようという言葉かけ。(自分の意見が書きやすくなる＋多くの意見を知れる)
- 興味があまりないときに面白いことをいってくれる時、勉強しようと思う。先生自体がもしろいしゃべり方をしたり、くせがあったりすると先生に興味がわいて話をきこうとおもう。
- 授業中の発言やプリントへの記述を踏まえて、発展的な質問をしてくださるといつも嬉しくなる。授業内容的に、これ以上話し合ったり、プリントに書いたりする必要はなくても、プラスアルファな視点について、頭の中でなんとなく考えることはあるものだ。それを言葉にする機会はとても大切である。
- まず本人が出来たとこまでを褒めてからアドバイスや訂正して欲しい。指名の時わからない子で止まるのではなく別の子を当ててわかる子に答えさせる。
- 詳しく教えてもらいたい。流すように、早々と授業せず、大切なところを細かく示してほしいです。テストや受験の傾向に合わせて欲しい。

- 説明が早い時に「ちょっと待ってください」とお願いしたら待ってくれたり、頑張ったところを「すごい！」とほめてくれるとやる気が出ます。人として、対等に、当たり前のコミュニケーションが取れる先生だと、やる気が出ます。
- 的確な指示
- わからないとき
- 何ができるのかワクワクしてつくった
- ない

### 高校生・高専生年代

- 褒められる
- たくさん褒めてもらう。小学生は(回答ここまで)
- 自分がじっくりじっくり考えて導き出したものが、先生に「よく考えている」だとか「それはつまり～ということだね」と褒められたとき。
- 感想にコメントを書いてくれると嬉しいし、次も頑張ろうと思えます。他には、褒められると嬉しいし、気さくに話してくれる先生だとこの科目を頑張ろうと思う気持ちがより芽生えます。
- 自分の意見を書いている場面で、「新しい視点」「面白い」など意見を誉めてくれると、やる気がでる。自分の意見に対して、肯定しつつ新たな別の視点の提案をしてくれるとき。
- 朝顔などの花の観察などで良い発見をした時に、先生から良い点を見つけたねと褒められた時に嬉しかった
- ポジティブシンキングな発言や身体を使った授業などが1番やる気出ます。
- ポジティブな声かけ
- ほめられる事
- テストの点数が良ければ、テスト直しがへるよ！
- 間違っても大丈夫だよ！いけそう？パス？それならそれでOK!
- 前向きな言葉。信じ続けてくれる。共に頑張ろうとしてくれる。
- わからなかった時に、「今教えられてよかった」とか「これは将来役に立つよ」など間違えても恥ずかしくないようにしてもらってやる気が出る
- 発表したことについてすごい褒めてくれること、そして間違えたら間違えたらでありがとう。これでみんなも成長できる。っていってもらってやる気が出ます。また、天才天才っていわれてもやる気が出ます。
- 困っているときや分からないときなどにしっかりと声をかけてほしいです
- 自分で考える場面で行きづまっているときにちょっとしたヒントを出してほしい
- 答えではなくて、自分たちで答えをみつけるためのヒントや後押しをもらえる授業
- 問題を解いている最中にアドバイスをくれる、という場面
- 例えば考える最中に迷走したとき、課題解決に向けたヒントを伝えてくれるとありがたい。

- 主に自分ひとり、またはグループで考え、行き詰まった時にヒントとなる考え方を提供してもらう。
- 授業の内容がわからなかったら、「教科書のここに書いてあるよ」とか「～を想像してみたらわかるよ」など理解を促す言葉がけが嬉しい。それで内容がわかったら、今度は発展的なことを踏まえて、さらなる疑問「じゃあ、～はどうか？」と言ってくれたら、それを調べたいと思う。
- 全肯定されるとやる気が出る。
- 自分の意見に対して事実(正解)を示し、さらに議論を深めてくれるとき。
- 自分の意見を認めてもらう。
- 僕は課外活動に取り組んでおり、大学受験も活動の成果を基に総合選抜型入試(AO 入試)で挑むつもりです。しかし、自分の学校は進学校である為、とにかく勉強の成績を重視しています。よって先生にとっては課外活動は勉強の次にする事で、AO 入試は博打だと思われると思います。しかし、そんな自分の在り方を肯定してくれるようなこと
- あまり深く介入されない声の掛け方や寄り添い方があって嬉しいと思います。ヒントが必要な生徒にはある程度のヒントを、必要のない生徒には様子を伺うような声掛けがあると授業を受けやすいです。
- ゆっくり話すと、言葉が見える化してもらえると、視覚的にも理解しやすくなり、やる気が出る。
- 各々の弱点を克服できるプリントを、個別に配ってもらったとき、先生は一人一人を見てくれているという安心感や、やる気がでて成績が上がったことがある。
- 教え合いや話し合いの時間を設けていただいたとき。
- 自分の中での意見が詰まってしまったとき
- 台本を推敲してもらったとき、「日常生活と離れすぎていないか、日常で起こり得ることなのか考えてみる。客がいるんだぞ。」と言われ、課題に対して先生もしっかり向き合ってくれていると実感した。その後、班の士気も上がった。
- 勉強面で、ノートチェックの時にコーチングしてくれたこと。
- その時の気分によろしいと思ひますし、その先生の普段の性格もあると思ひるのでなんとも言へないです。
- 馴れ馴れしく距離を縮められると嫌です。楽しいふりをしますが、距離感近いのは嫌です。

#### 年代を「回答しない」と答えた方

- やりたいことがわからないとき、できないときに一緒に考えてくれる姿勢の方が大事だと思う

Q15.【小学5年生以上のみ】(テストや通知表のことを思い出してください。)やる気が出るには、どんな成績のつけ方がいいと思いますか。(自由記述・任意回答)

#### 小学5・6年生

- 具体的に褒める。
- 明確に理由が分かる付け方
- 先生の手書きの文章がほしい。
- 先生からのコメントをテストに書く
- どこがどう駄目かしっかり書いてある
- アドバイスを載せたり、やる気を出すような言葉を書いてほしい
- コメントが有ったら嬉しい(今まで個人的なコメントのようなものはほぼ無い)
- 一から五や〇だけではなくて普段の生活でよかったところをかくらんを取り入れてほしい
- 今のテストや通知表に加えて、改善点やアドバイスも書いてもらえたら、やる気が出ると思っています。
- 子供を「よくできる」「できる」「もうすこし」の3段階で評価しないで、もうちょっと詳しく評価してほしい。
- 結果主義なところを直して頑張ったところ等を載せたり応援メッセージが載っているとやる気が出る
- ところが良かったか、どんなことを頑張ればいいのかプラスに捉えられるよう、もっと具体的に書いて欲しい。
- 先生のコメントの欄に書くものですが、その生徒ごとの良いところを見つけて褒めてあげると良いと思います
- 例えば、国語の成績が3だったらここがもうちょっと取れていたら4になったよ、というアドバイスが欲しいです。そうじゃないと次に活かさないの。
- よくできる できる がんばろうのような評価はやめて欲しい。個人個人の力に合わせて、一人ひとりのがんばりを評価してほしい。分かりやすい、具体的な言葉で評価して欲しい。
- 点数をつけるだけでなく、AIなども活用したコメント(「大問1がよくできています。」「次は図形の問題に力を入れてみましょう」等)を書く。グラフなども付ける。マイナスな言葉ではなく、プラスな言葉を使う。
- もう少しをつけない
- 100点と全部二重丸
- いい評価をたくさん増やす
- もっと褒めるのを増やしてほしい
- テストの点数や態度などではなく、その子が家でも努力していることを知ってから、成績をつけて欲しい。先生は自主勉しろというけど成績に含まれないとやる気がなくなる。あと、(・)とか1を無くして欲しい。それはそれでやる気がきえる。
- 学ぶ姿(話し合いの様子など)をしっかり評価してもらいたいです。

- 厳しくて全然いいけど1つのミスとかで通知表の成績がめちゃくちゃ下がるのはやめて欲しい。全体的に見て欲しい。
- 授業や学習だけでなく普段の生活でどのようにしているかや、問題点があったらどのように改善して行くか等をしっかりと考えてくれたら良いと思う。
- 正解をいってくれ。
- 欠席日数の項目をなくす
- 自分の納得のいくような付け方 以上
- 折れ線グラフで一年の成績の上がり下がりがわかる
- 一番下の評価である、「もう少し」を頑張ったね！後もう一歩！という表示にして欲しい。
- 頑張ったときに、可愛いシールとかを貼ってもらったりなどのミニご褒美があったらいいとおもう
- 私をみてほしい。
- 今の成績の付け方だと、先生の主観に偏りすぎだと思う。先生に言うことを聞かないと成績を下げるぞと言われる。本当に嫌だった。まず、成績がどういう項目でつけられるか公表してほしい。その上で、先生には権力をかさにきた成績ハラスメントはやめるようにひろく通知して常識にしてほしい。
- いらない
- 成績をつけないでほしいです。やる気がなくなります。成績をつけるなら私達も先生の成績をつけたいし、担任の先生を選びたいです。
- 私はどのような結果でもやる気が出ます。例えば私が好きなテストだったら自分の実力が数字で表されるので良い点数だったらこのまま続けていこうと思うし、悪い点数でももっと良い点数を取るために何をすればいいのかを考えるのも楽しいです。通知表も同じ。
- ない

### 中学生

- どこがいけないかが分かりやすいのがいいです！
- よく出来たら、それぞれにちゃんとコメントをもらえる
- それぞれの評価に問題点や解決方法を教えてくれる。(先生の出来る範囲で)
- どこをどうすれば良いか具体的な課題を提示してくれるとどう改善すればよいかわかると思います。
- 成績と一緒におすすめの勉強の仕方とか復習したほうがいいところとか自分の課題を確認できるようなものだといーと思う
- 次はどのような力を伸ばしたら良いかかんたんに教えてくれるとやる気が出る。前より良くなったらシールのご褒美
- 順位だけだと、成績が良い人は、励みになるけど、良くない人は、落ち込むと思うので、何か一言メッセージみたいなのが書いてあると嬉しい。

- 成績を見たとき、自分は1だからだめだ、2だからだめだ、と思わない、諦める気にならないような付け方。1や2がついた人にはなにか改善すべき点などを示してほしい。
- 少しアドバイスでもいいのでくれないと、おいて行かれている感があるので書いてほしい。また理解度〇〇、努力度〇〇などの視覚情報を増やしてもらえるとやる気が出ると思う。
- 具体的にここはできてる、ここはできてないとかいてほしい。できないところを出来るようにするよりも出来ることを伸ばした方がいいと思うから良いところをどれだけ成績悪くてもかいてほしい。
- ここがよかったよ！など具体的に書いてくれるとこれからもがんばろう！となります。あとは、少し惜しかった！次はここまでがんばろう！！など次にどうすれば良いか書いてくれるとやる気が出ます
- もう少し普段の生活態度を評価に入れる
- もっと、頑張りを重視した付け方がいい。
- 結果だけでなく、努力の過程も加味した成績のつけ方
- 点数だけではなく、学んだ過程(ワークの書き込みや授業の様子)を評価に入れるやり方を継続すべきだと思う
- 真面目に頑張っている人にはしっかり評価して欲しいと思います。テストの点数も大切ですが、日々の努力などもしっかり評価してほしいです。
- それぞれのできることにあった成績の付け方。例えば、体育のハードルではインターバルを3歩で歩けない人は5歩でもいいからどれだけ綺麗なハードリングか、速く走り越せるかを評価して欲しいと思う。
- 成績のつけ方があいまい過ぎる。先生の好みによって気に入っている子が良い内申をつけてもらえる(テストの点数が悪く、発言もあまりしない子でも4や5をつけてもらえる)。テストの点数だけでは測り知れないことも沢山あるのに、苦手な子が一生懸命頑張った頑張りを認めてもらえない。平均点が50点以下になるようなテストをつくってもらいたくない。体育や芸術科目に関して得手不得手があるが、苦手でも頑張ったことを認めてもらえるような評価。これらの不公平感がなくなるようルールを作ってもらいたい。
- テストは二の次で、自主性を主体とした評価にしてほしい。
- 一つ上までどのくらい必要か
- 納得のいく成績をつけてほしい。音楽では歌のテストで音程が合っていないという理由で下げられた
- 基準となるラインを決めて、そのラインからどれだけ上下しているかで成績をつければ、上げ方が自分たちにわかりやすいし、モチベーションも上がると思う。
- (もう改善されているかもしれませんが)小学校のうちは、学習のねらいも評価の基準も知らされないまま授業がされ、評価されていたように思う。そのような方式を行っている学校がまだあるとするならば、改善をすべき。何を目標に活動すればいいかわかると俄然やる気も出る。



- 大体のものは五段階評定で良いと思っています。ただ、頑張っていたのに 1～3 をつけられると正直腹は立ちます。なのでしっかりと理由を尋ねたら返していただけるようにしていただきたいです。技能科目は特に。
- にこにこへらへらした人が、教師からヒイキされ、内申書を高くしてもらい、いい高校、大学にいったことがおかしい。数学の先生は、中間テスト、期末テストがいくらよくても、校外の実力テストの点数が、何点に満たなかったら下げる、と、きちんとした実力をみてくるから、気持ちがいい。先生の好き嫌いが、通知表に入りすぎ。
- 学年で誰かしらは最高評価をもらえる成績の付け方。
- 5 段階評価で 3 が非常につきやすいため 2 と 4 を少しつけやすくする
- 思考と判断と表現は、それぞれ別の意味を持った別の言葉だから一緒にまとめないでほしい(知識、技能も同じ)
- 主体を c にしておいて「宿題を出せば成績が上がる」というマインドを常に持ちつづけること
- 生徒が成長したとき、成長前後での評価を平均するというよりかは、成長後の成績をその生徒の成績に優先的に、大きく反映させるという付け方がいいのではないか。もし単元の中で成長しなかったとしたら平均するやり方でいいと思う。
- 成績はシビアでいいと思う。ゆとりがありすぎると自分の点数がわからなくておもしろくない。
- ゲーム形式のクイズを小テストとして成績をつける
- 学校に行ってる、行っていないに関係ない、平等に成績つけると、やる気出ると思う。学校にいるほうが努力が分かりやすいのは理解できるけど、学校に行っていない＝努力していないではない。
- 自分の足りなかったところや出来なかったところを可視化出来る成績
- 実技 4 科目をなくしてほしい。
- 部分点がある、国語以外で漢字が違っていても○になる、教科書レベルで 80 点はとれる、再テストも実施して良い方の点で成績を付ける、とやる気が出ます。逆に、先生の主観が強すぎて、どんなに努力しても、評価を上げてくれないと、やる気が出ません。副教科は、テストは無しで、成績を付けないでほしい。
- 褒めて伸ばすのがいいと思います。
- 順位が出て上位だったら
- 通知表はいらない。テストの点数はほかの子と比べるのではなく、自分が前回よりできたかどうかを知る目的で使ってほしい。
- 通知表の記載によって学習意欲が左右されることはない。
- わからない。厳しくつけたら成績の悪い子がやる気をなくすしゆるくつけたらみんなが満点を取って逆にやる気がなくなる。
- やる気をあげるためにつけるものではないと思います。

- 今のままでいい

### 高校生・高専生年代

- 先生の一言を付け足してほしい
- 工夫するべきところを書く、その人が勉強すべき点を書いてあげる。
- 頑張っていたことを各教科一言ずつ書いてもらったらやる気が出ます。
- 数字だけではなくどんな風に努力していた、と一言書いてあるだけで、先生や勉強に対する意識が変わると思う。
- あまり評価が良くなかった教科があれば一言コメントで、もっとこうしたら良くなる、ここは良かったなど具体的に書く
- 弱点に対するアドバイスをテストの個別返却で載せたり(模試だとあります)するといいと思う。通知表の評価欄があれば、エールをのせるといいかもしれない。
- 無愛想な数字や記号を並べるばかりなのは、あまりいいとは思えない。成績以外にも、なんでもよいから一言あると、それだけで感じられ方が全然違うと思う。
- 意欲を評価して欲しい
- 努力の過程も評価する
- 頑張りが評価の対象になると嬉しいです。
- 勉強の成績だけでなく、授業態度や課題提出まで含めたものにする
- テストだと、間違えてても途中式や記述が一部あっていたら部分点を少しあげたりするのがいいと思う。
- 成績を、学期の最後に知らせるだけでなく、学期の途中にも成績の状態やどうすればもっとあげられるのかを教えて欲しいです。そうすれば何を頑張ればいいのかわかって、やる気が出ると思います。また、個人の頑張りを踏まえた成績の付け方もあればいいなと思いました。
- テスト成績ではなく、授業態度＆ノートのやる気＆部活などのバランスを考えてどれだけ苦労して日々を過ごしているかを鑑みた上での評価点。勉強しかしていない人が成績が良くて評価されるのは当たり前すぎる。それ以外にも頑張っている人が一番評価される形態がもっとも望ましいと強く思う。
- テストの点数と過程点があると良いと思います。例えばテストの一割を過程点にして、テスト期間中の成果物を提出したら先生が評価して点数となるシステムです。これは高校生であれば高一や高二を対象にして、「自分の努力は無駄ではない」という自信につながれば良いのではないかと思います。
- 勉強以外の物差しも用意する
- 自主的な活動や教科外の活動についても評価してほしい
- 不正のないこと。
- 生徒に対してひいきをしないつけ方。

- どのような基準で成績をつけるのか、透明性を高めてほしい。
- なぜ、そのような評価になったのかを大雑把で良いので説明する。
- 5段階評価で一個上の評価まであと○点のように書いてもらえたら頑張ろうと思える。
- 通知表の点数の内訳を出すといいと思う(どこで得点してどこで失点しているのかなど)
- 課題を出すか出さないかだけで評価が決まってしまうのはあまり良くないと思う。与えられたタスクさえこなせば良いという社会は、主体性とはかけはなれている。ちょこちょこ課題があるよりは、章ごとに大きなレポートを書くくらいのほうが良いと思う。主体性を重視するあまり、特に振り返りや応用的な課題が多くなりすぎていると思う。
- 芸術系の教科は、成績は作品の出来などではなく、主体性だけで評価すべきだと思う。芸術の上手い下手や、技術の受け取り方は必ず人によって違うから。体育に関しても、技能ではなく、主体性だけで評価すべきだと思う。技能でつけてしまうと、運動に関してはスタートラインが生まれ持ったものでバラバラなことが多いから、評価が平等になりにくい。  
 その他の教科は、知識技能よりも、思考判断の評価をもっと大きくするべきだと思う。今の学生は、知識をテストのためだけに取り入れてるように感じている。学校で学ぶのは今後の人生のためであり、様々なことに活かすことができるように、思考判断力で評価しないと、ただの暗記で終わってしまって活かすことができなくなってしまう。
- 今のような数字で表すのが良いと思います。ただ、高校のような10段階評価が良いと思います
- 授業中、課題、テストの3つの項目で5段階評価してもらえると、振り返りやすく、悪かったところを直しやすいからやる気が出ると思う。
- 順位も大切ですが、自分の上がり下がりが明確だとやる気が出ます。
- 自分の成長が目に見えてわかると思う。項目別に表して、自分にどんな能力が足りていないのか可視化できると良いと考える。
- 1年生からの伸びをグラフなどにして、自分の成長を一目で見られる物だとやる気が出る。また、成績に関係なく何を学んだから、学べただけでどのステップにいるかがわかると次のやる気になる。
- それぞれの長所を評価して、いいとこだけ書く。一人一人が違う評価軸の通知表。短所には触れない。
- 順位づけは良い面も確かにあるが、私にはそれが苦しかったため、順位づけされないテストがしたい。また、順位を壁に貼られることのないようにしてほしい。
- 今までで良い
- 今のままでいいと思います。
- 今のままで良い。何が不足しているかが簡潔に分かるから。
- わからない

年代を「回答しない」と答えた方

- 成績をつけるのをやめてほしい。代わりに自分を理解し、表現できればいいと思う

以上